

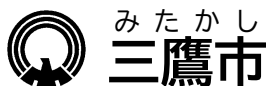
れい わ ねん ど
令和7年度

み た か し し ょ う し ゃ と う せ い か つ ふ く し じ っ た い ち ょ う さ
三鷹市 障がい者等の生活と福祉実態調査

ほうこくしよ
報告書

がいようばん
(概要版)

れい わ ねん が つ
令和8年3月

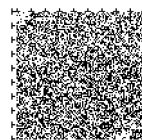


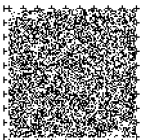
この冊子には、目の不自由な方への情報提供を目的に音声コードを貼付しています。

専用の読み上げ装置やスマートフォンアプリ等で読み取ると記録されている情報を音声で聞くことができます。

また、図表など音声では表現しにくい箇所につきましては、読み上げた内容が煩雑になり、かえって分かりにくいことや、文字数に制約がある（800字程度）こと等から、音声コードを省略しています。

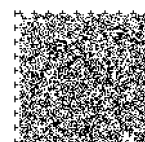
ご質問や、ご不明な点がございましたら、三鷹市 健康福祉部 障がい者支援課
電話 0422 - 29 - 9232までお問い合わせください。





<目次>

ちょうさ がいよう	調査の概要	1
しょう しょうちようさ	A 障がい者調査	2
しょう かくし りようじ こま	1. 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて	2
しゅうろう	2. 就労について	3
がいしゅつじ こま	3. 外出時の困りごとについて	4
しょうらい きぼう	4. 将来の希望について	5
そうだん こま	5. 相談の困りごとについて	5
さべつ けんりようご	6. 差別や権利擁護のことについて	6
さいがいじ じゅんぴ こま	7. 災害時の準備の困りごとなどについて	7
じゅうてんとりくみ ようぼう	8. 重点取組の要望について	8
しょう じ ちょうさ	B 障がい児調査	9
しょう かくし りようじ こま	1. 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて	9
ほうかご す かた	2. 放課後の過ごし方について	10
そつえん そつぎようご	3. 卒園・卒業後について	10
そうだん こま	4. 相談の困りごとについて	11
さべつ けんりようご	5. 差別や権利擁護のことについて	11
さいがいじ じゅんぴ こま	6. 災害時の準備の困りごとなどについて	12
おも かた じょうきよう	7. 主にケアをしている方の状況について	13
じゅうてんとりくみ ようぼう	8. 重点取組の要望について	14
にゅういんちゅうせいしんしょう しょうちようさ	C 入院中精神障がい者調査	15
たいいん しょうらい きぼう	1. 退院・将来の希望について	15
し せつにゆうしよしょうちようさ	D 施設入所者調査	17
しょうらい きぼう	1. 将来の希望について	17
ちいき せいかつ ひつよう	2. 地域で生活していくために必要なことについて	18

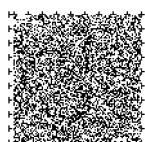


E いりようてき 医療的ケア児・者調査 じ しゃちようさ 19

1. いりようてき 医療的ケアを受ける時の困りごとについて 19
2. しょう 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて 20
3. ほうかご 放課後の過ごし方について 21
4. そつえん 卒園・そつぎようご 卒業後について 21
5. そうだん 相談の困りごとについて 22
6. さべつ 差別やけんりようご 権利擁護のことについて 22
7. さいがいじ 災害時のじゅんび 準備の困りごとなどについて 23
8. おも 主にケアをしている方のかた 状況 じようきよう について 24

F こうれいしょう 高齢障がい者調査 しゃちようさ 26

1. しょう 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて 26
2. ふくし 福祉サービスの利用について 27
3. がいしゅつじ 外出時の困りごとについて 28
4. さべつ 差別やけんりようご 権利擁護のことについて 29
5. さいがいじ 災害時のじゅんび 準備の困りごとなどについて 30

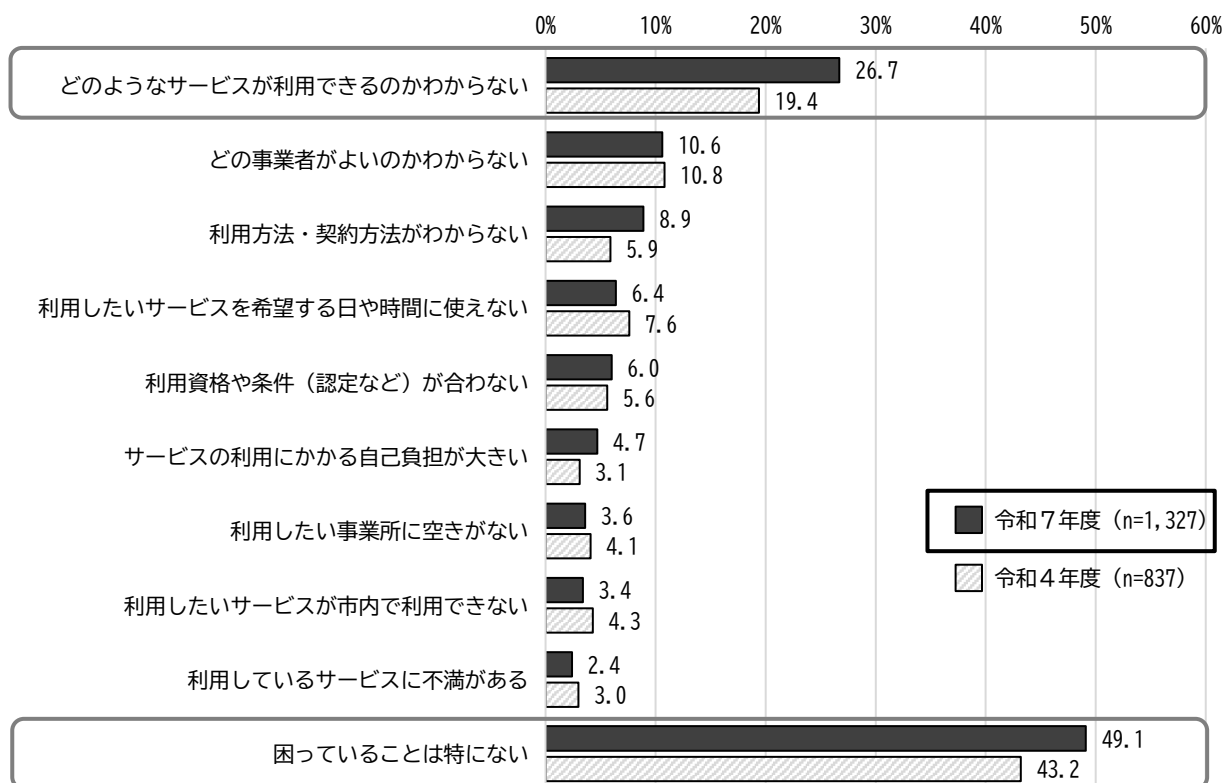


A 障がい者調査

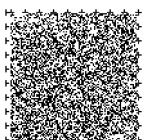
1. 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて

障がい福祉サービスを利用するにあたって、困っていること

障がい福祉サービスを利用するにあたって、「困っていることは特にない」が約5割となっています。また、「どのようなサービスが利用できるのかわからない」は3割弱となっています。



※「その他」「無回答」を除く



2. 就労について

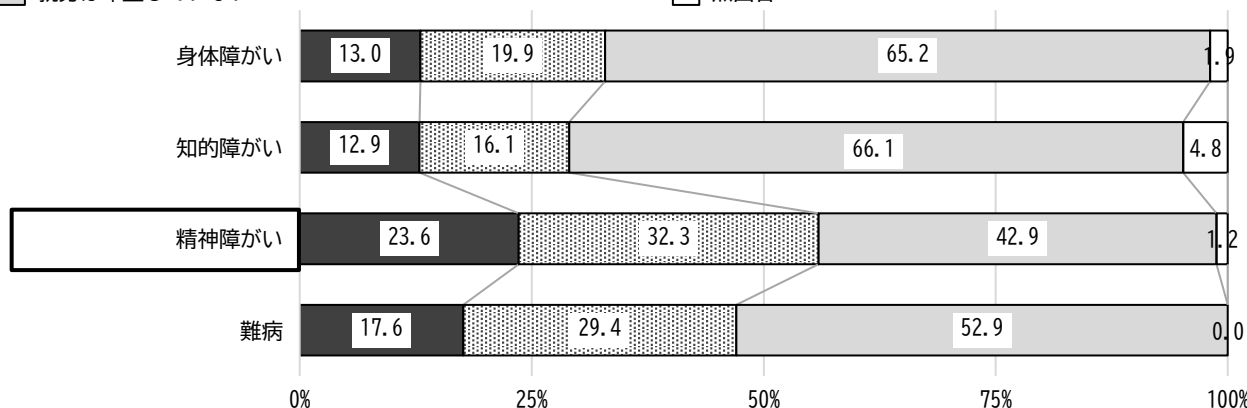
しごと 仕事につくことを希望しているか（現在働いていない人）（手帳の種類別）

「精神障がい」の手帳保持者の場合、仕事につくことを希望している割合が高くなっています。

■ 就労を希望していて、仕事を探したり、開業の準備をしている ■ 就労を希望しているが、特に情報を収集したりはしていない

□ 就労は希望していない

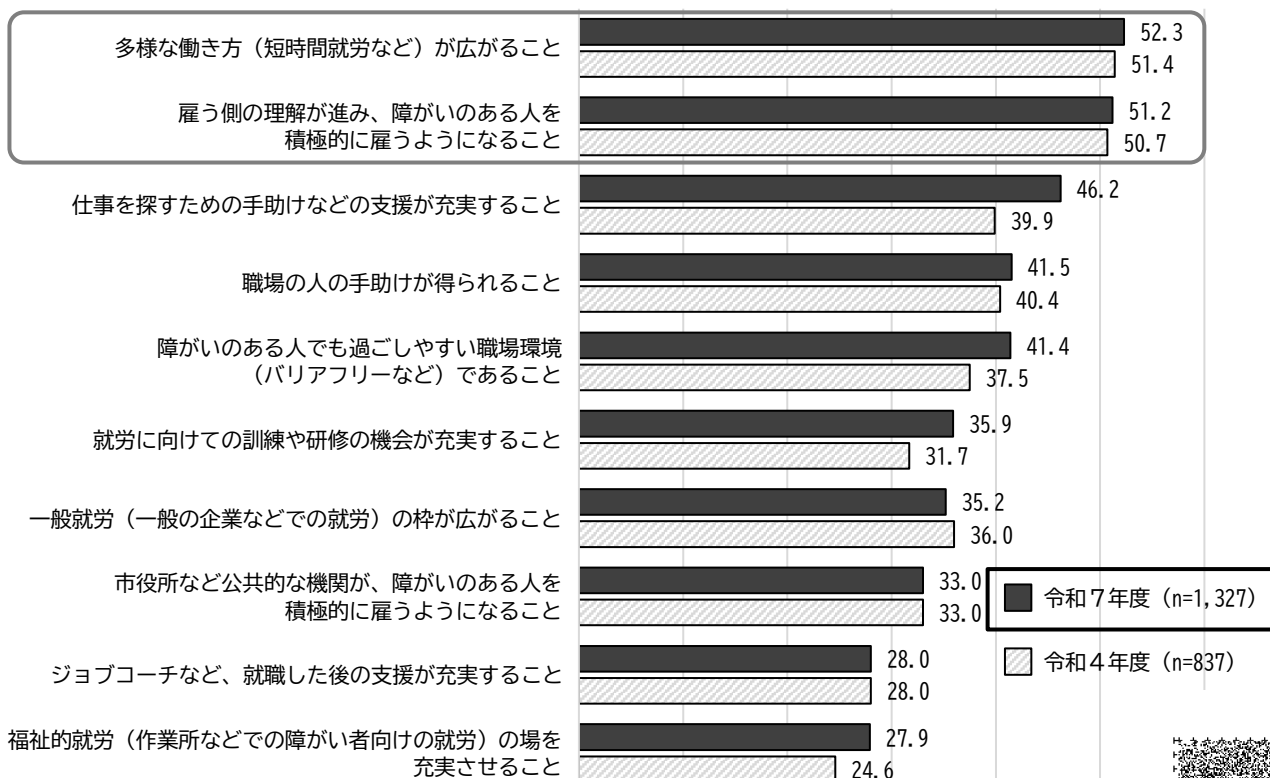
□ 無回答



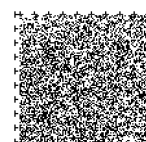
しょう 障がいのある人が働くために必要だと思うこと

しょう 障がいのある人が働くために、「多様な働き方（短時間就労など）が広がること」「雇う側の理解が進み、障がいのある人を積極的に雇うようになること」が必要であると思う人が約5割となっています。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



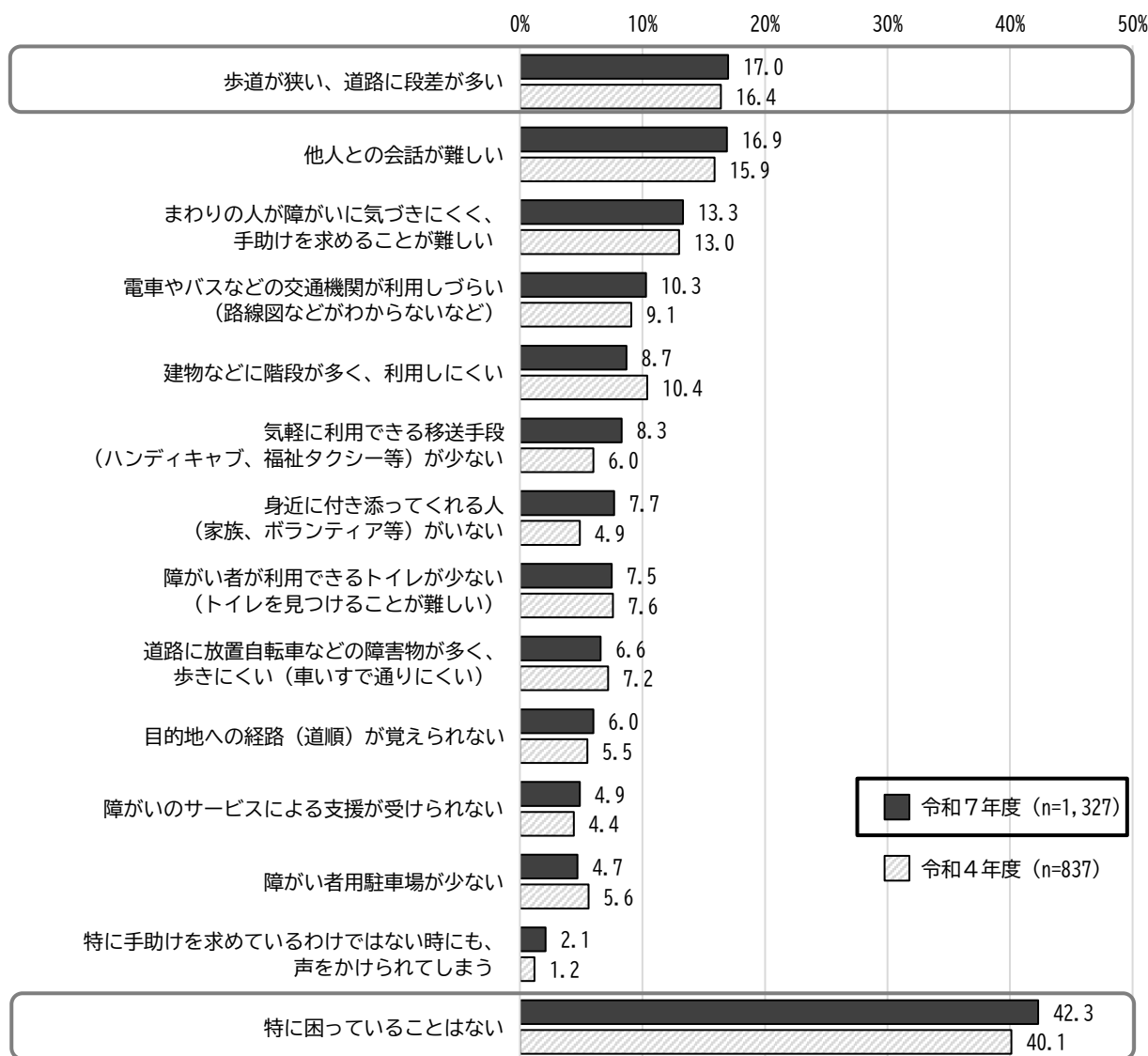
※「その他」「無回答」を除く



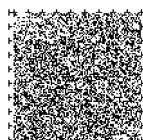
3. 外出時の困りごとについて

外出時などに困っていること

外出時などに困っていることについて前回調査から概ねそれぞれの割合に変化はなく、「歩道が狭い、道路に段差が多い」が2割弱となっています。また、「特に困っていることはない」人が約4割となっています。



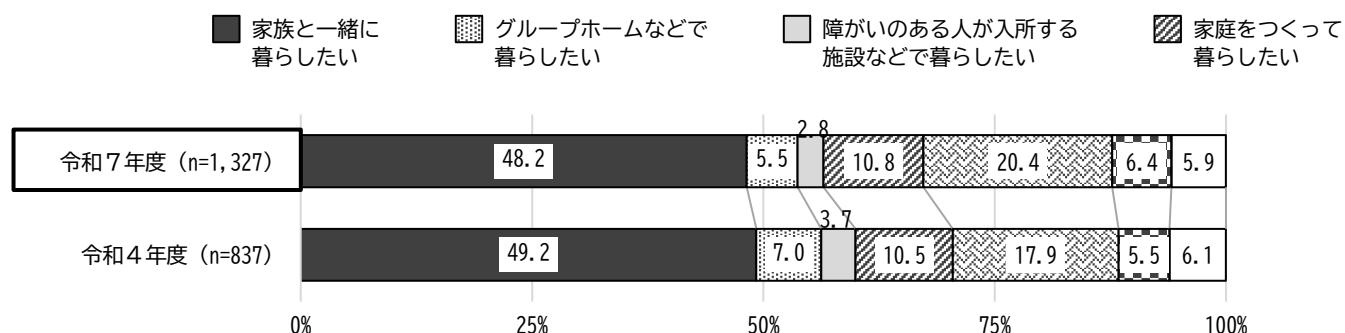
※「その他」「無回答」を除く



4. 将来の希望について

今後、希望する暮らし

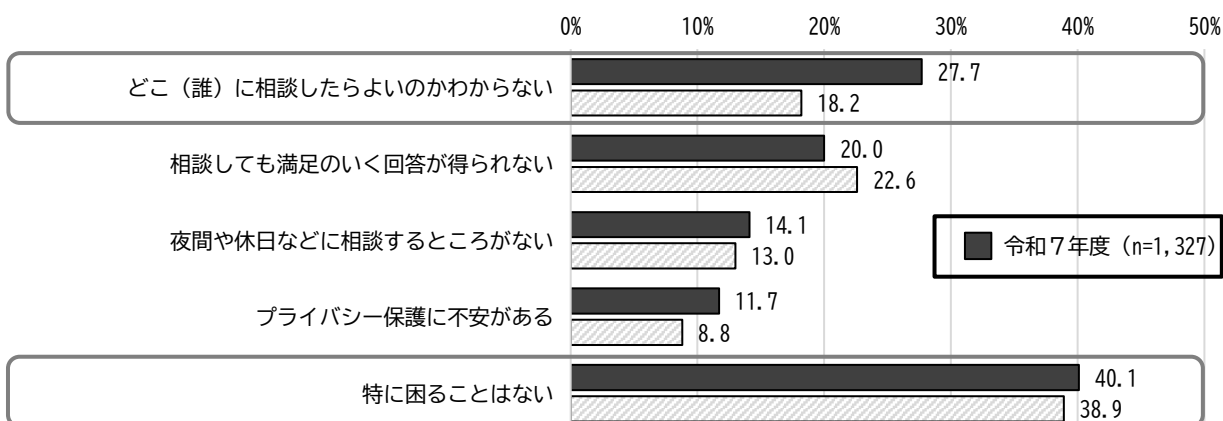
今後、希望する暮らしについて前回調査から概ねそれぞれの割合に変化はなく、「家族と一緒に暮らしたい」が約5割となっています。



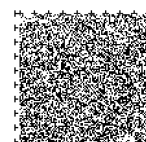
5. 相談の困りごとについて

相談について困ること

相談で困ることについて「どこ（誰）に相談したらよいかわからない」が前回調査より増加し約3割となっています。また、「特に困ることはない」人が約4割となっています。



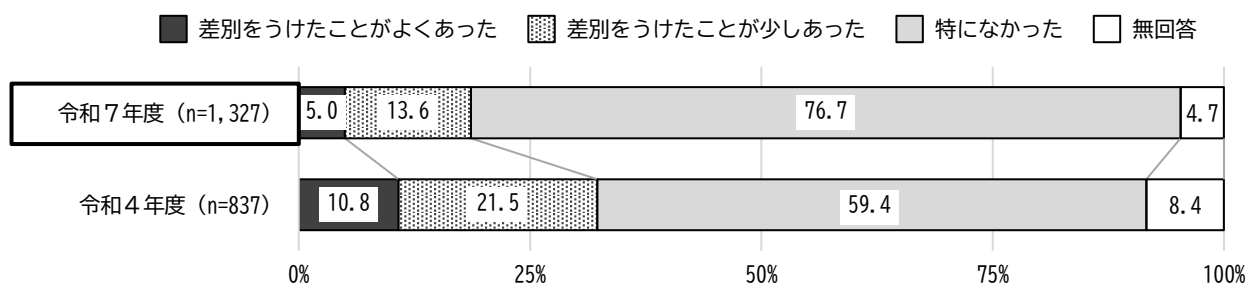
※「その他」「無回答」を除く



6. 差別や権利擁護のことについて

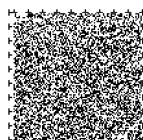
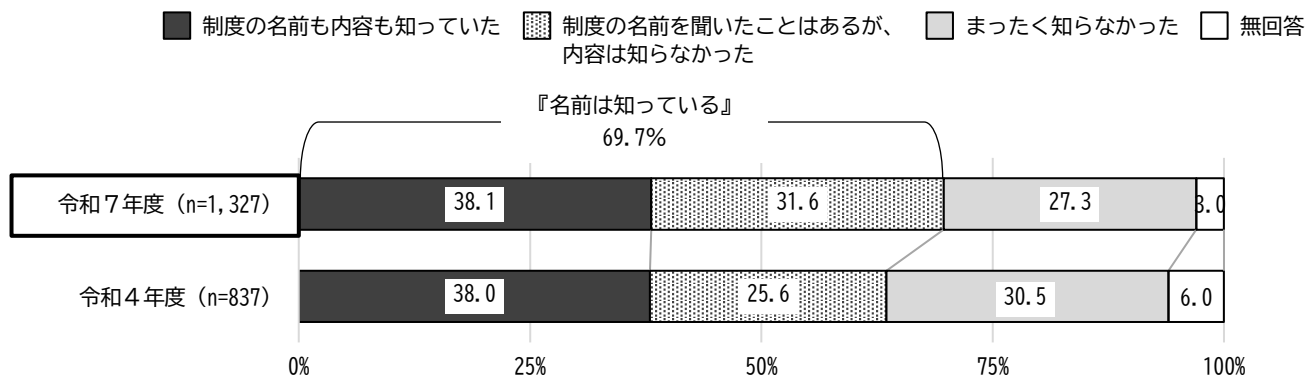
この1年の間に、障がいがあることで差別をうけたことがあったか

1年の間に障がいがあることで差別をうけたことが「特に無かった」人が前回調査より大幅に増加し8割弱となっています。



成年後見制度の認知度

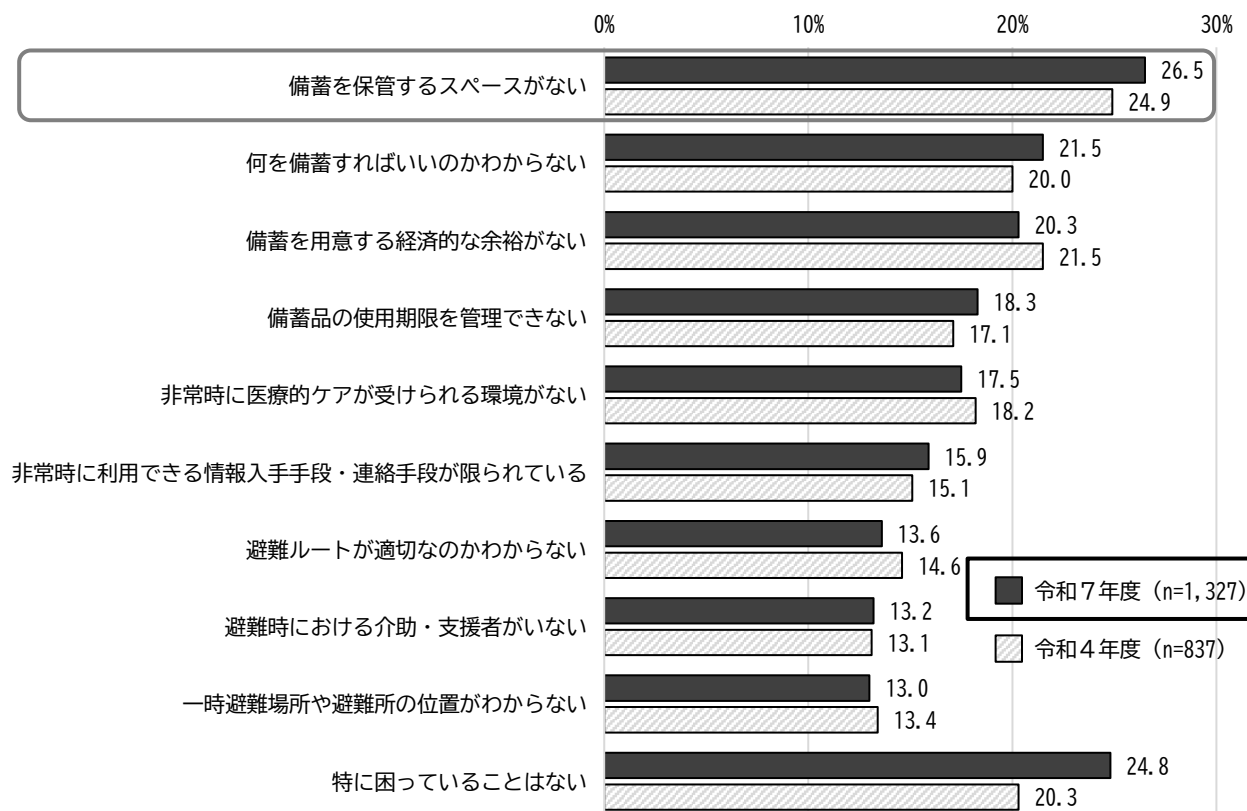
成年後見制度の『名前を知っている』人について前回調査より増加し約7割となっています。



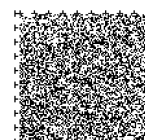
7. さいがい じ じゅんび こま 災害時の準備の困りごとなどについて

さいがい じ じゅんび うえ こま 災害時の準備をする上で、困っていること

さいがい じ じゅんび うえ こま ぜんかいちょうさ おおむ わりあい へん か
災害時の準備をする上で困っていることについて前回調査から 概ねそれぞれの割合に変化はな
く、「備蓄を保管するスペースがない」は3割弱となっています。



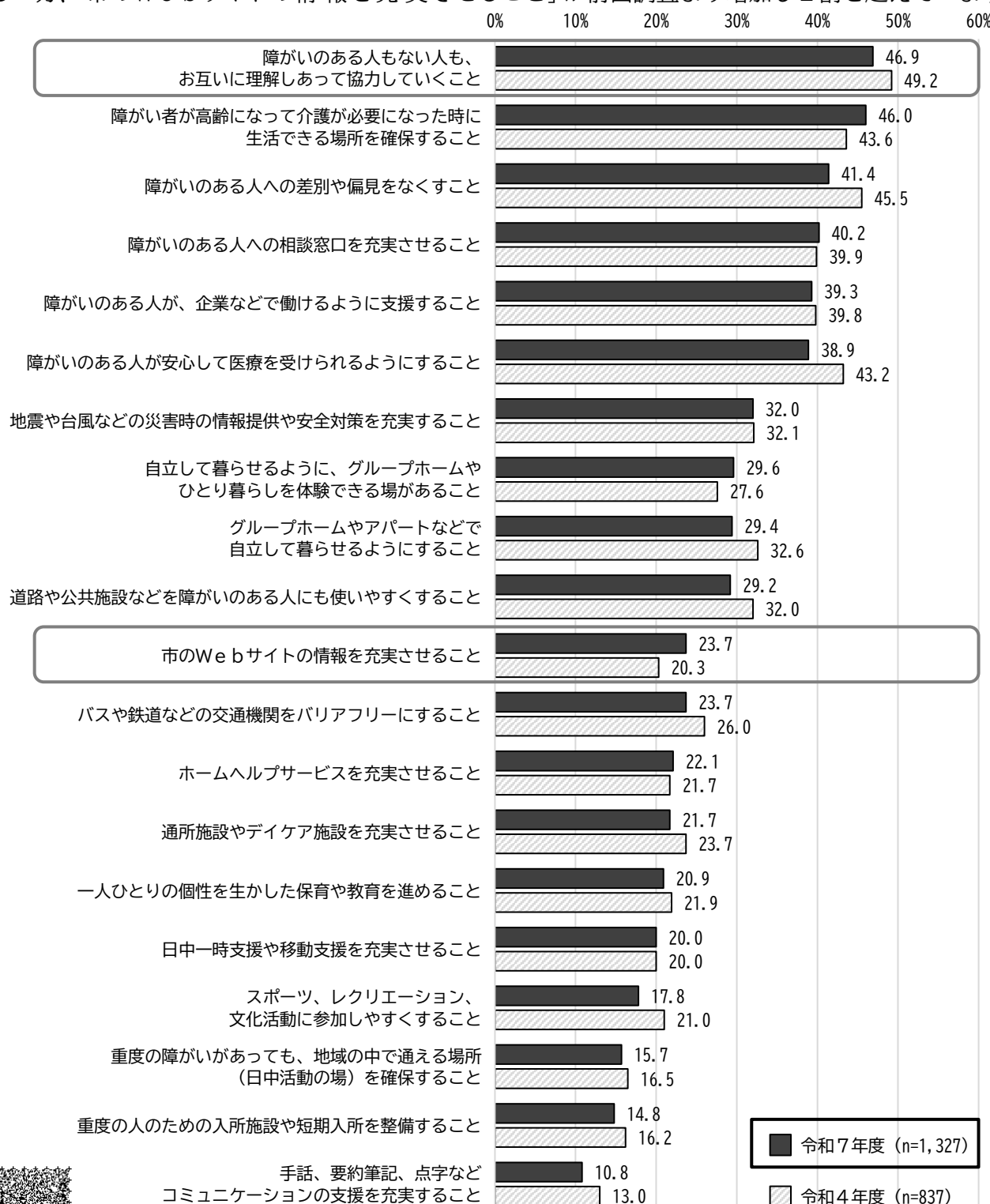
※「その他」「無回答」を除く



8. 重点取組の要望について

みたかし じゅうてんてき すす
三鷹市に重点的に進めてほしいこと

こんご みたかし じゅうてんてき すす と く ぜんたいてき ぜんかいちやうさ げんしやうけいこう
今後、三鷹市に重点的に進めてほしい取り組みについて全体的に前回調査から減少傾向とな
ており「障がいのある人もない人も、お互いに理解しあって協力していくこと」が5割弱とな
る一方、「市のWebサイトの情報を充実させること」が前回調査より増加し2割を超えています。



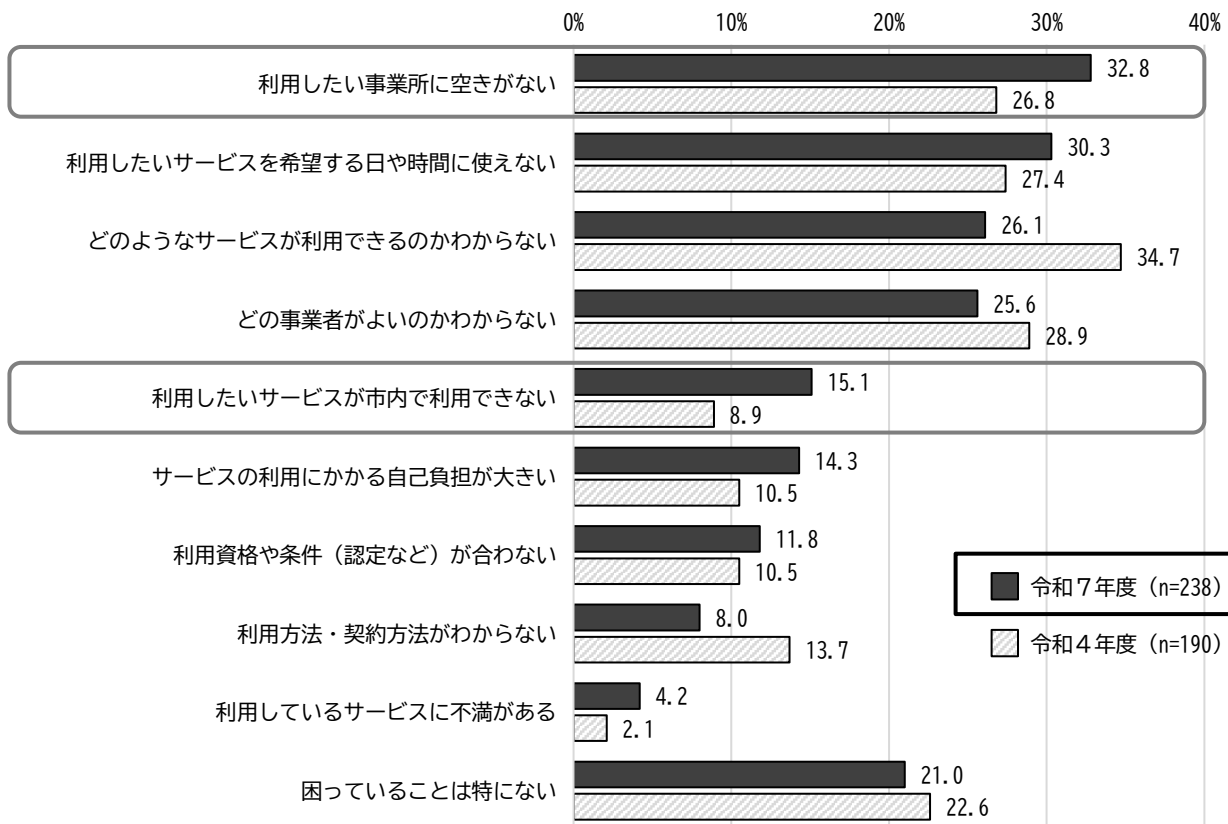
※「その他」「無回答」を除く

B しょう じ ちょうさ 障がい児調査

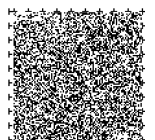
1. しょう ふうし りよう じ こま 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて

しょう ふうし りよう
障がい福祉サービスを利用するにあたって、こま
困っていること

しょう ふうし りよう
障がい福祉サービスを利用するにあたって、こま
困っていることについて、「利用したい事業所に空
きがない」がぜんかいちょうさよりぞうか増え3割を超えています。また、「利用したいサービスが市内で利用で
きない」もぞうか増え1割を超えています。



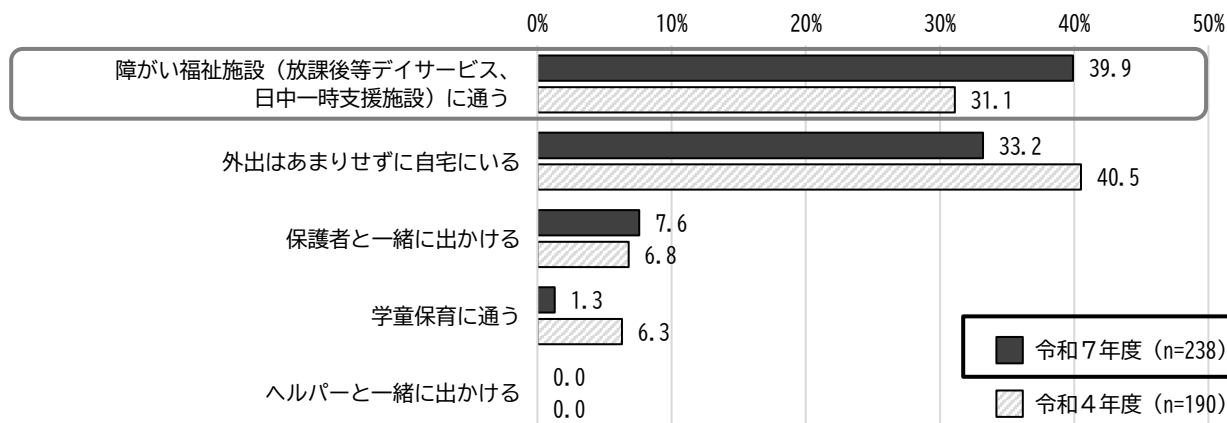
※「その他」「無回答」を除く



2. ほう か ご す かた 放課後の過ごし方について

ほう か ご す かた 放課後などの過ごし方

ほう か ご す かた しょう ふうくしせつ ほう か ご とう にっちゅういちじしえんしせつ
放課後などの過ごし方について「障がい福祉施設（放課後等デイサービス、日中一時支援施設）
に通う」が前回調査より増加し約4割となっています。

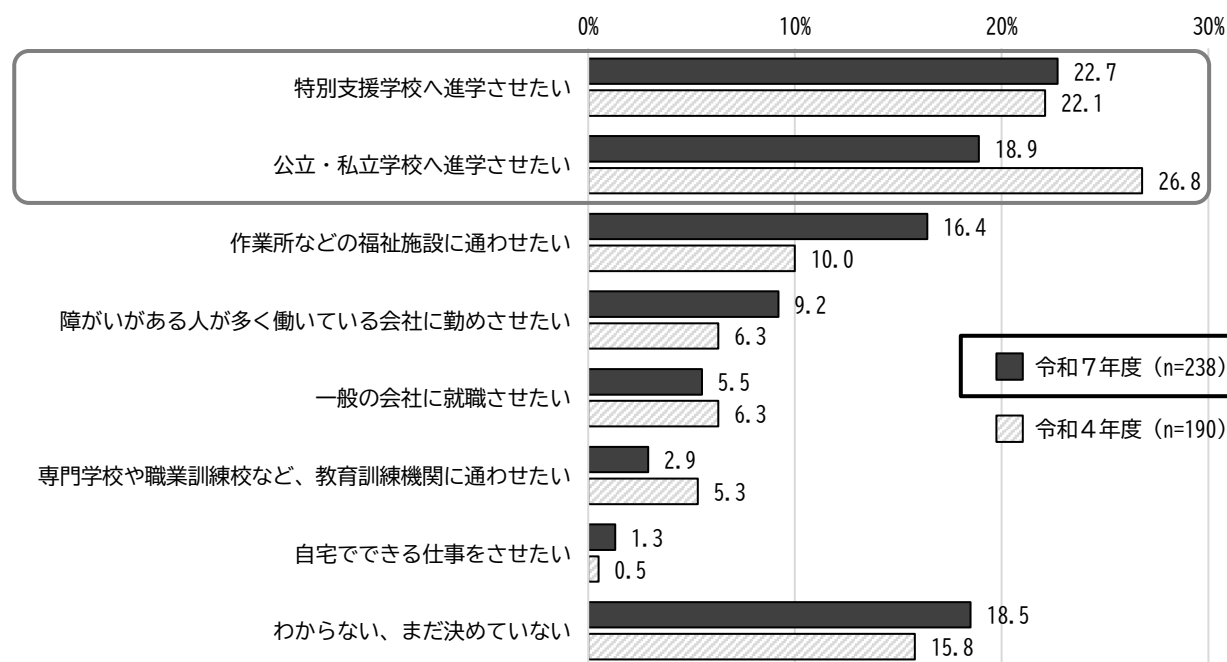


※「その他」「無回答」を除く

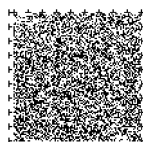
3. そつえん そつぎょうご 卒園・卒業後について

そつえん そつぎょうご かんが 卒園・卒業後についての考え

そつえん そつぎょうご とくべつしえんがっこう しんがく ぜんかいちようさ へんか わり
卒園・卒業後について「特別支援学校へ進学させたい」が前回調査からほとんど変化はなく2割
を超える一方、「公立・私立学校へ進学させたい」が減少し約2割となっています。



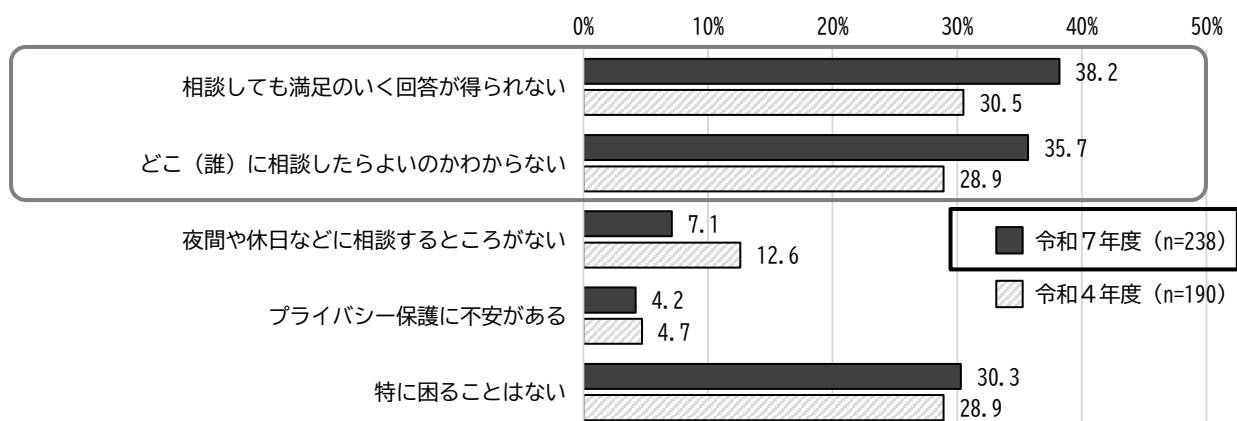
※「その他」「無回答」を除く



4. 相談の困りごとについて

おも 主にケアしている人が、相談について困ること

相談で困ることについて「相談しても満足のいく回答が得られない」が前回調査より増加し約4割となっています。また、「どこ（誰）に相談したらよいのかわからない」も増加し3割を超えています。

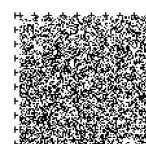
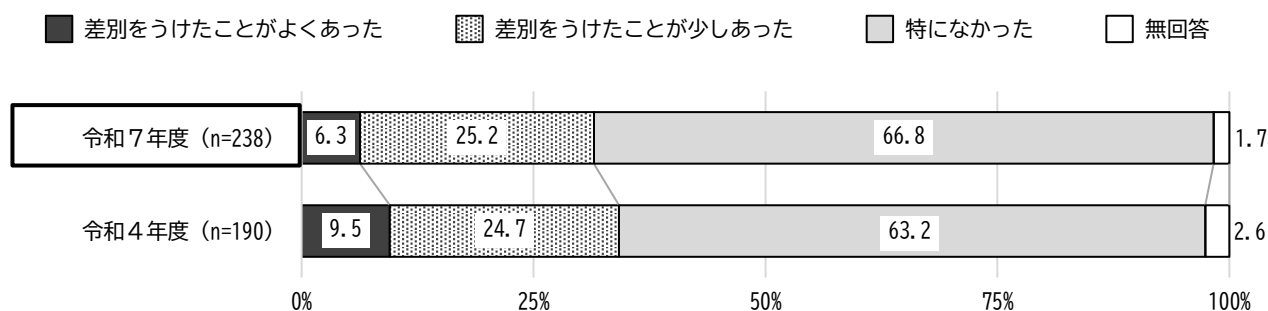


※「その他」「無回答」を除く

5. 差別や権利擁護のことについて

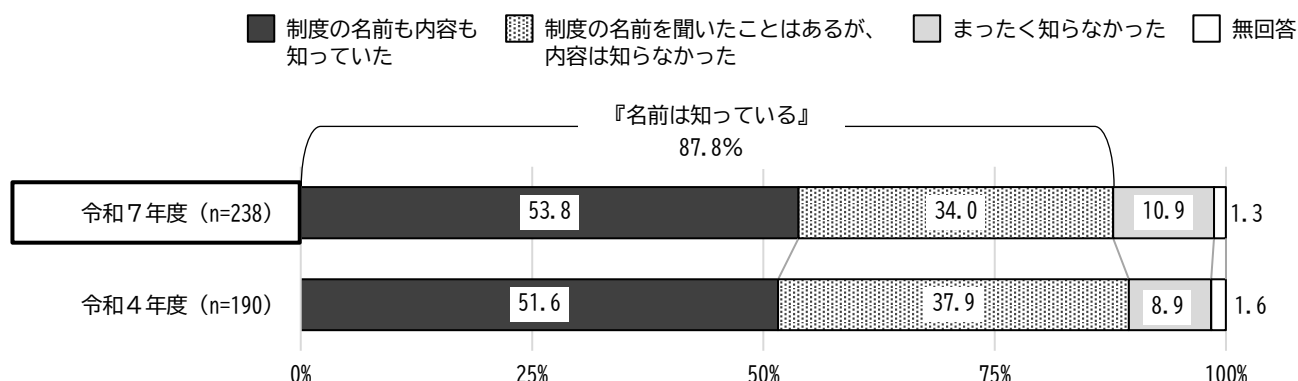
この1年の間に、障がいがあることで差別をうけたことがあるか

1年の間に障がいがあることで差別をうけたことが「特に無かった」人が前回調査より増加し7割弱となっています。



せいねんこうけんせいど にんちど
成年後見制度の認知度

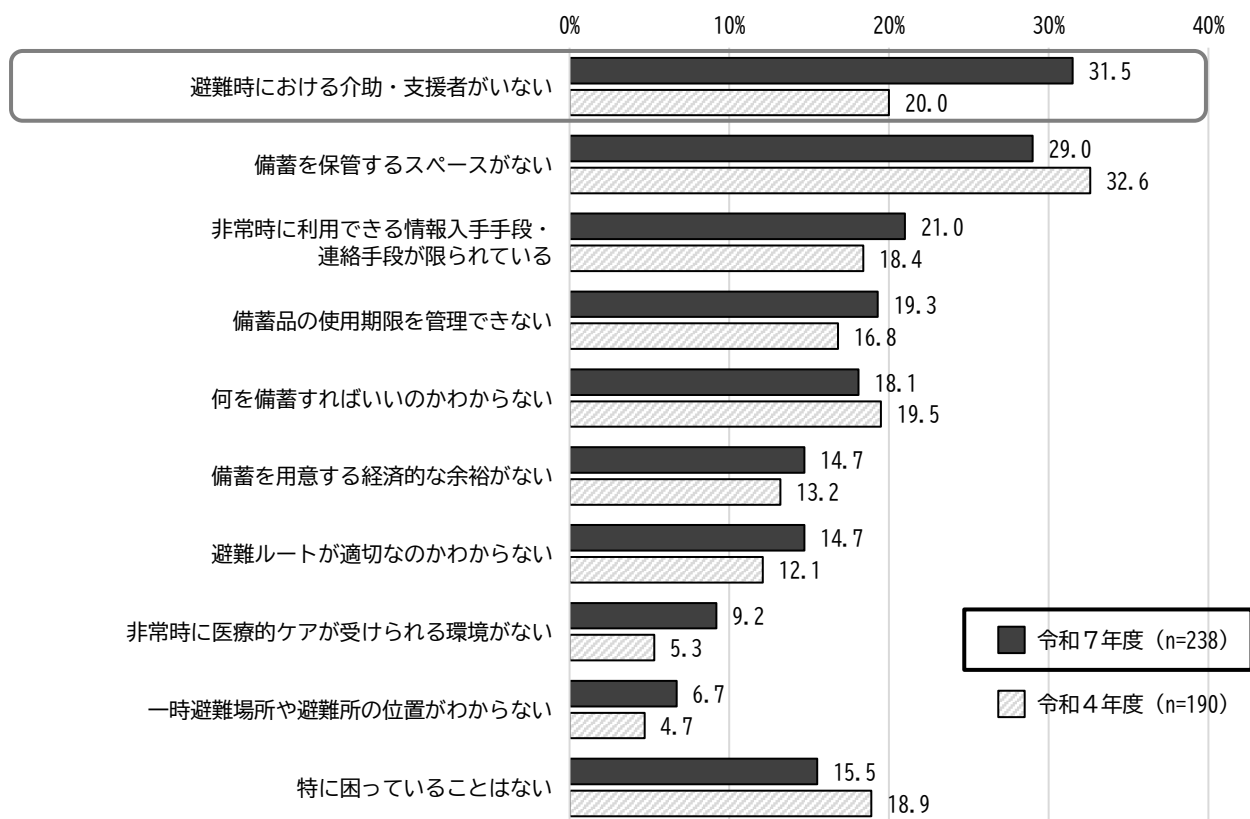
せいねんこうけんせいど なまえ し ひと ぜんかいちょうさ びげん やく わり
成年後見制度の『名前は知っている』人について前回調査より微減し約9割となっています。



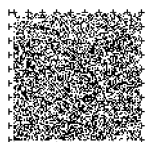
さいがい じ じゅんぴ こま
6. 災害時の準備の困りごとなどについて

さいがい じ じゅんぴ うえ こま
災害時の準備をする上で、困っていること

さいがい じ じゅんぴ うえ こま ひなん じ かいじょ しえんしゃ おおはば
災害時の準備をする上で困っていることについて「避難時における介助・支援者がいない」が大幅に増加し約3割となっています。



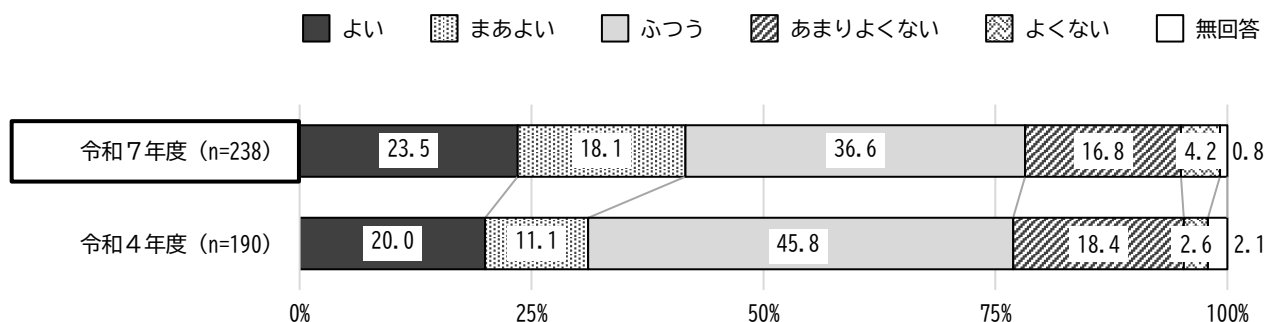
※「その他」「無回答」を除く



7. 主にケアをしている方の状況について

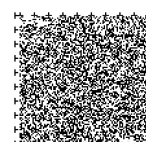
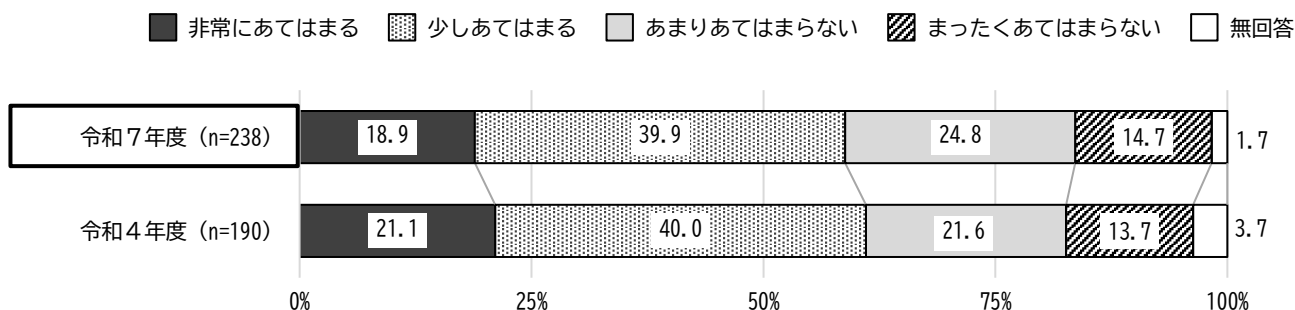
現在の健康状態

健康状態について「よい」人が前回調査から増加し2割を超え、「まあよい」人も増加し約2割となっています。



子どものケアで精神的にまいってしまっている人

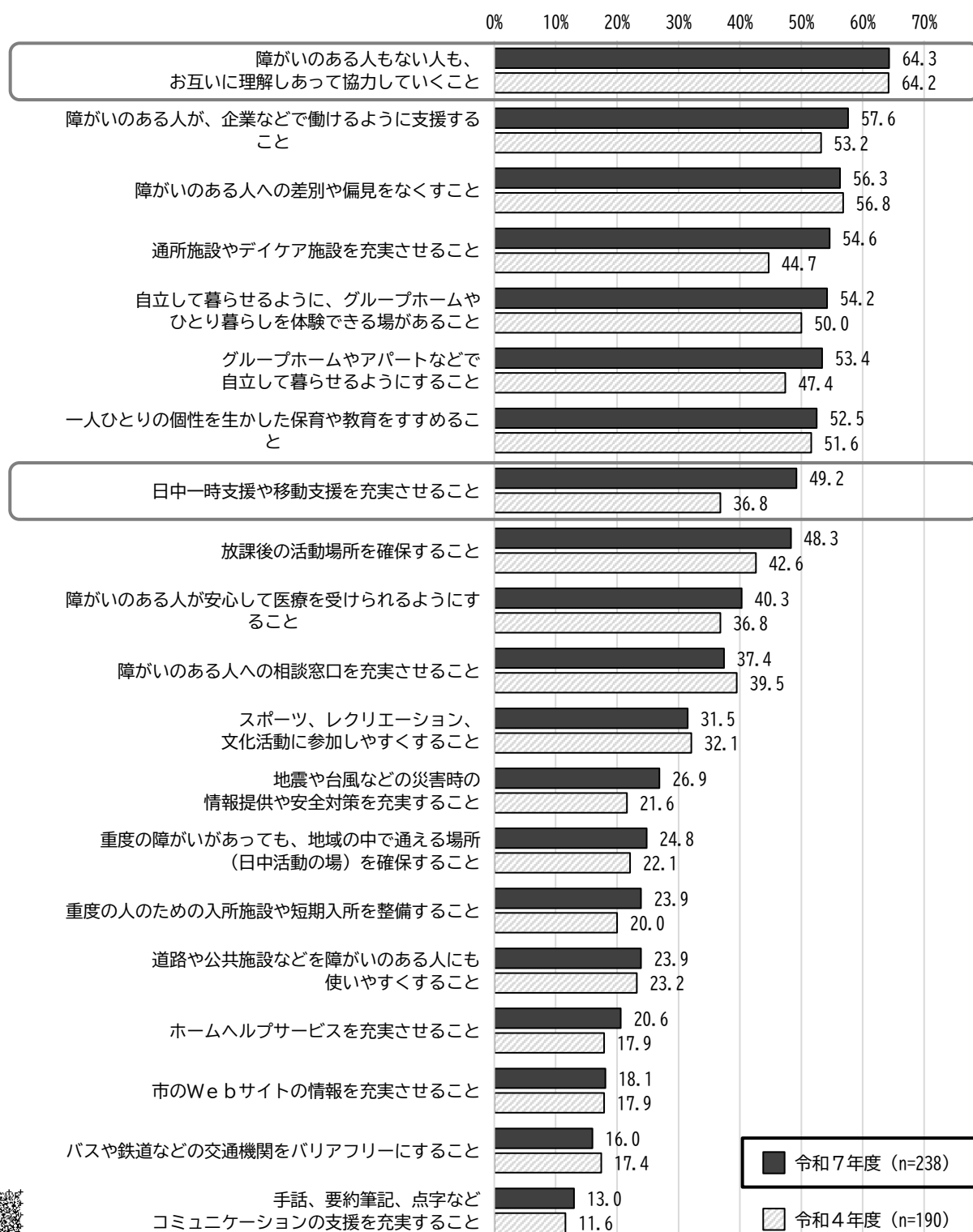
子どものケアで、精神的にまいってしまうに「非常にあてはまる」人が前回調査より微減し約2割となっています。



8. 重点取組の要望について

三鷹市に重点的に進めてほしいこと

今後、三鷹市に重点的に進めてほしい取り組みについて全体的に前回調査から増加傾向となっており「障がいのある人もない人も、お互いに理解しあって協力していくこと」が6割を超えており、「日中一時支援や移動支援を充実させること」が前回調査より大幅に増加し約5割となっています。



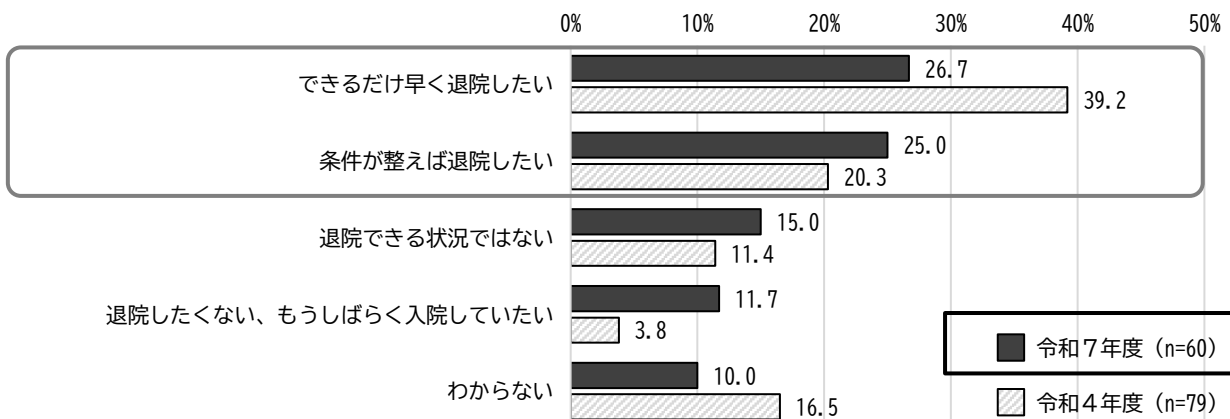
※「その他」「無回答」を除く

C 入院中精神障がい者調査

1. 退院・将来の希望について

退院についての考え

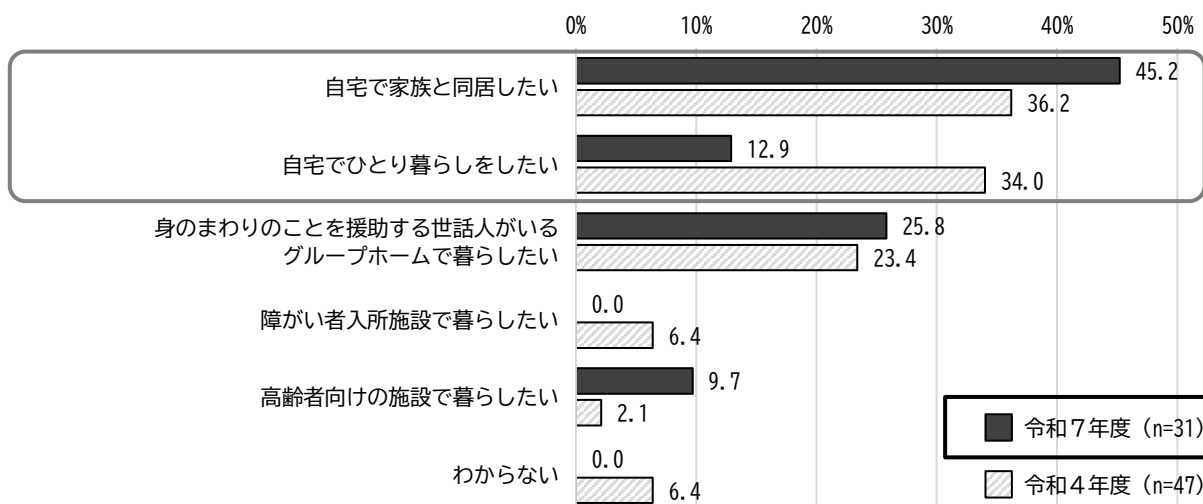
退院について「できるだけ早く退院したい」人が前回調査より大幅に減少し3割弱となっており、「条件を整えば退院したい」人が前回調査より増加し2割を超えています。



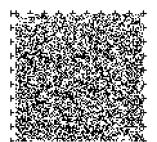
※「その他」「無回答」を除く

退院を希望する人の退院後に暮らしたいところ

退院を希望する人の退院後の暮らしについて「自宅で家族と同居したい」人が前回調査より増加し4割を超える一方、「自宅でひとり暮らしをしたい」人が大幅に減少しています。

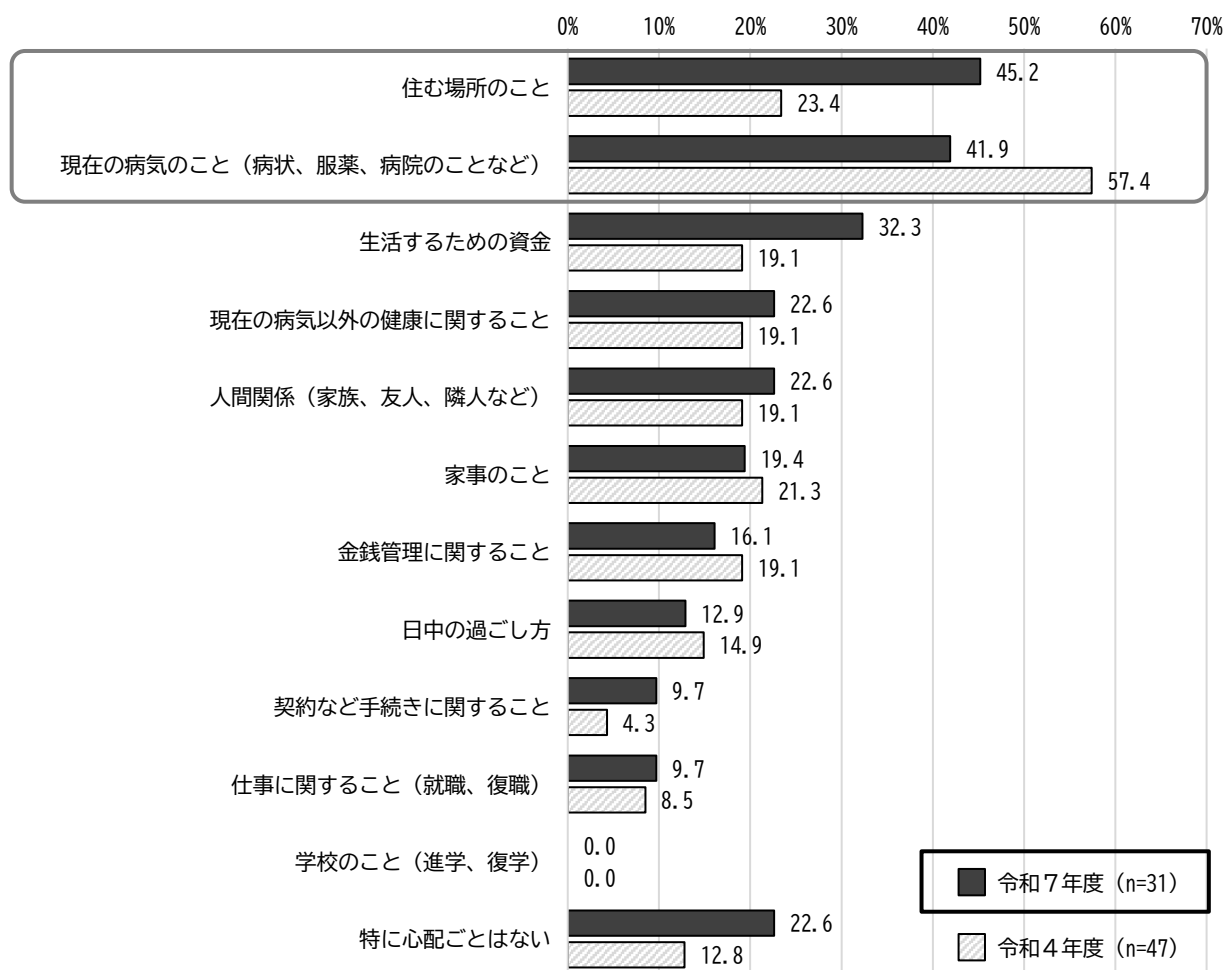


※「その他」「無回答」を除く

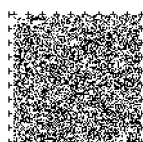


退院を希望する人の退院する場合に心配なこと

退院を希望する人の退院する場合の心配ごとについて「住む場所のこと」が前回調査より大幅に増加し4割を超える一方、「現在の病気のこと（病状、服薬、病院のことなど）」が大幅に減少し約4割となっています。



※「その他」「無回答」を除く

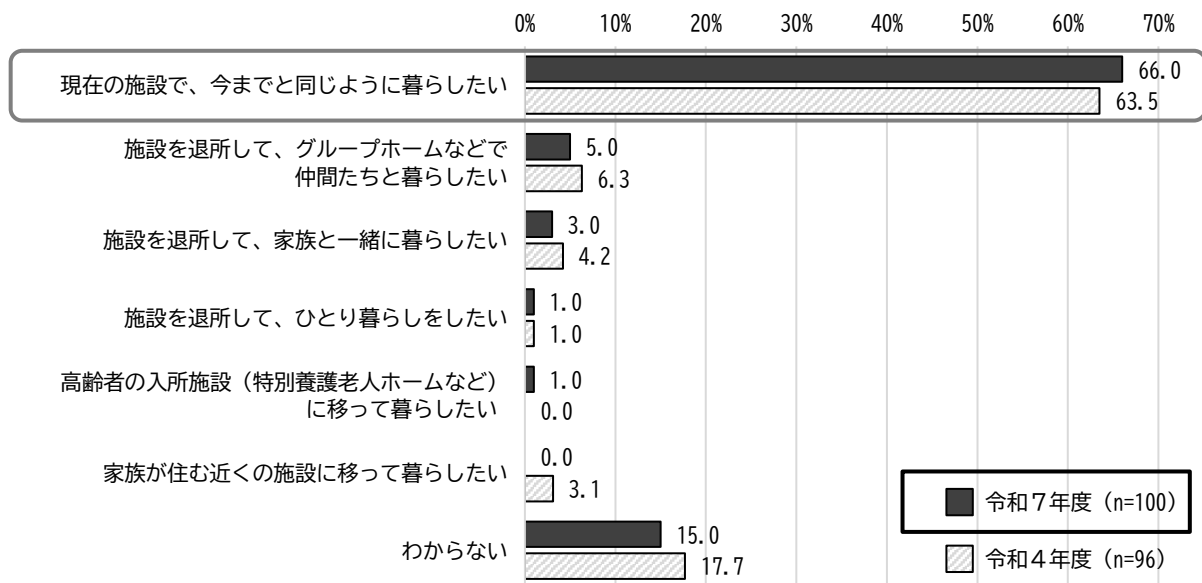


し せ つ に ゆ う し ょ し ゃ ち ょ う さ D 施設入所者調査

し ょ う ら い き ぼ う 1. 将来の希望について

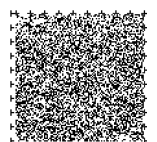
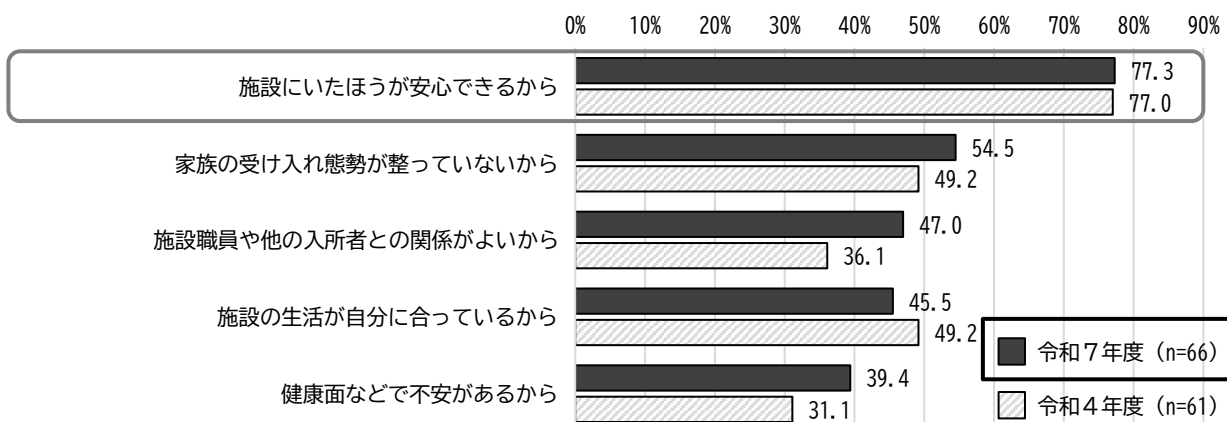
し ょ う ら い せ い か つ
将来どのような生活をしたいか

ら い せ い か つ げ ん ざ い し せ つ い ま お な く ひと ぜ ん か い ち ょ う さ び ぞ う
将来の生活について「現在の施設で、今までと同じように暮らしたい」人が前回調査より微増し
わり こ
6割を超えています。



い ま し せ つ せ い か つ つ づ お も り ゆ う ば っ す い
今の施設での生活を続けたいと思う理由（抜粋）

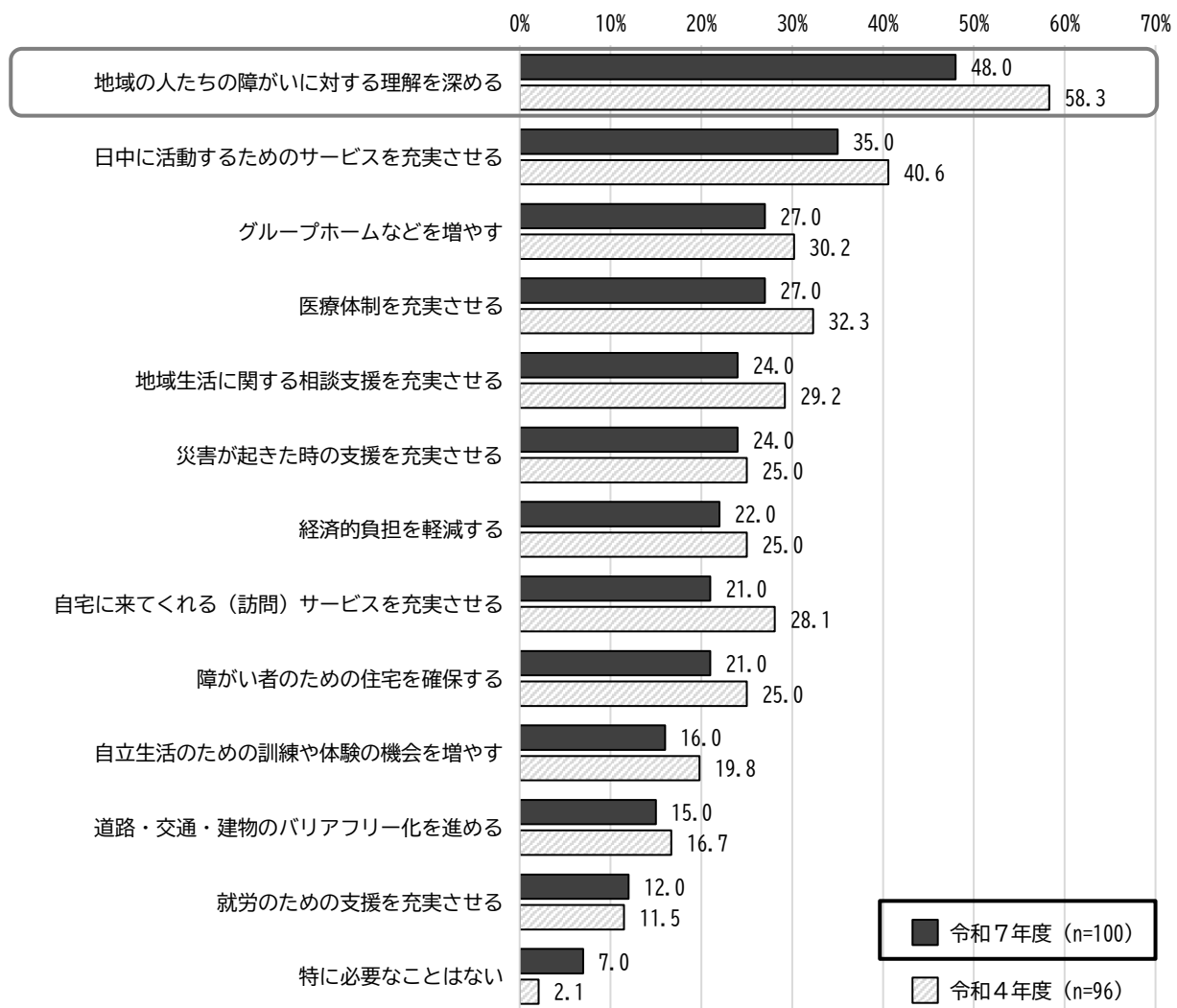
し ょ う ら い い ま し せ つ せ い か つ つ づ お も ひと り ゆ う し せ つ あ ん し ん
将来も今の施設で生活を続けたいと思う人の理由について「施設にいたほうが安心できるから」
ぜ ん か い ち ょ う さ へ ん か わ り じ ゃ く
が前回調査からほとんど変化はなく8割弱となっています。



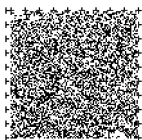
2. 地域で生活していくために必要なことについて

障がいのある人が地域で生活していくために必要だと思うこと

障がいのある人が地域で生活していくために必要だと思うことについて「地域の人たちの障がいにたいする理解を深める」が前回調査より大幅に減少しているものの約5割となっています。



※「その他」「無回答」を除く

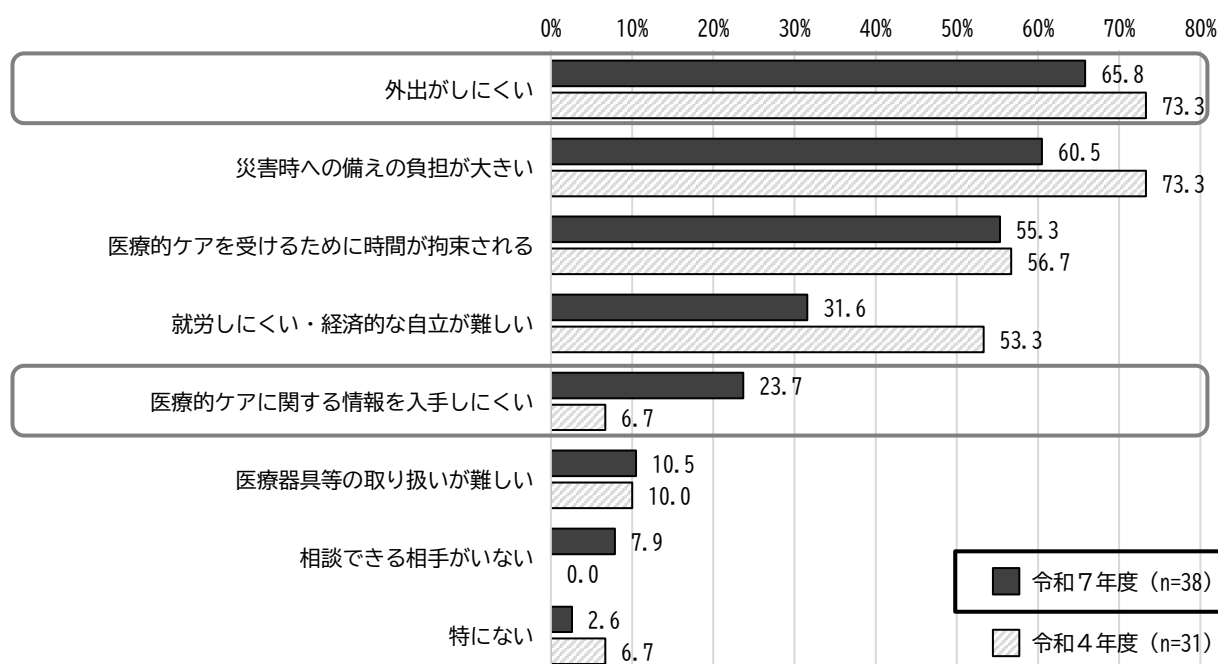


E 医療的ケア児・者調査

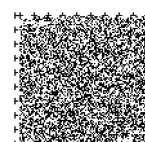
1. 医療的ケアを受ける時の困りごとについて

いりようてき う じ こま
医療的ケアを受けていることで、困っていること

いりようてき う じ こま
医療的ケアを受けていることで、困っていることについて「外出がしにくい」が前回調査から
げんしょう わり こ いっぽう いりようてき かん じょうほう にゆうしゆ おおはば
減少しているものの6割を超える一方、「医療的ケアに関する情報を入手しにくい」が大幅に
ぞうか わり こ
増加し2割を超えています。



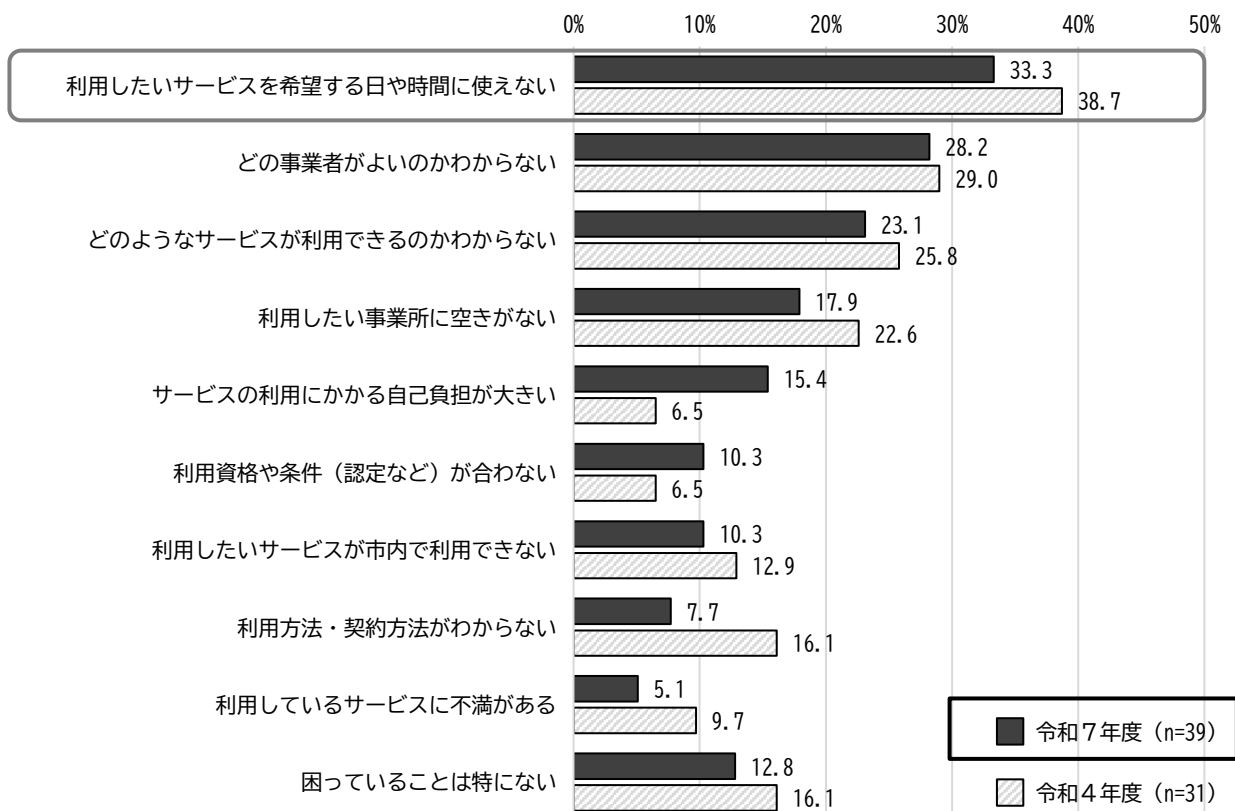
※「その他」「無回答」を除く



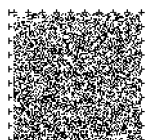
2. 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて

障がい福祉サービスを利用するにあたって、困っていること

障がい福祉サービスを利用するにあたって、困っていることについて、「利用したいサービスを希望する日や時間に使えない」が前回調査より減少しているものの3割を超えています。



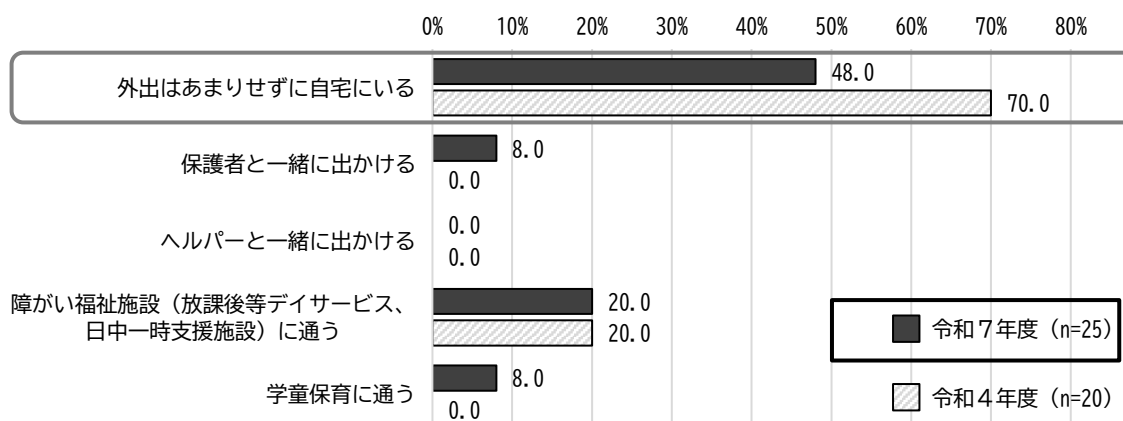
※「その他」「無回答」を除く



3. 放課後の過ごし方について

子どもの放課後などの過ごし方

放課後などの過ごし方について、「外出はあまりせずに自宅にいる」人が前回調査より大幅に減少し約5割となっています。

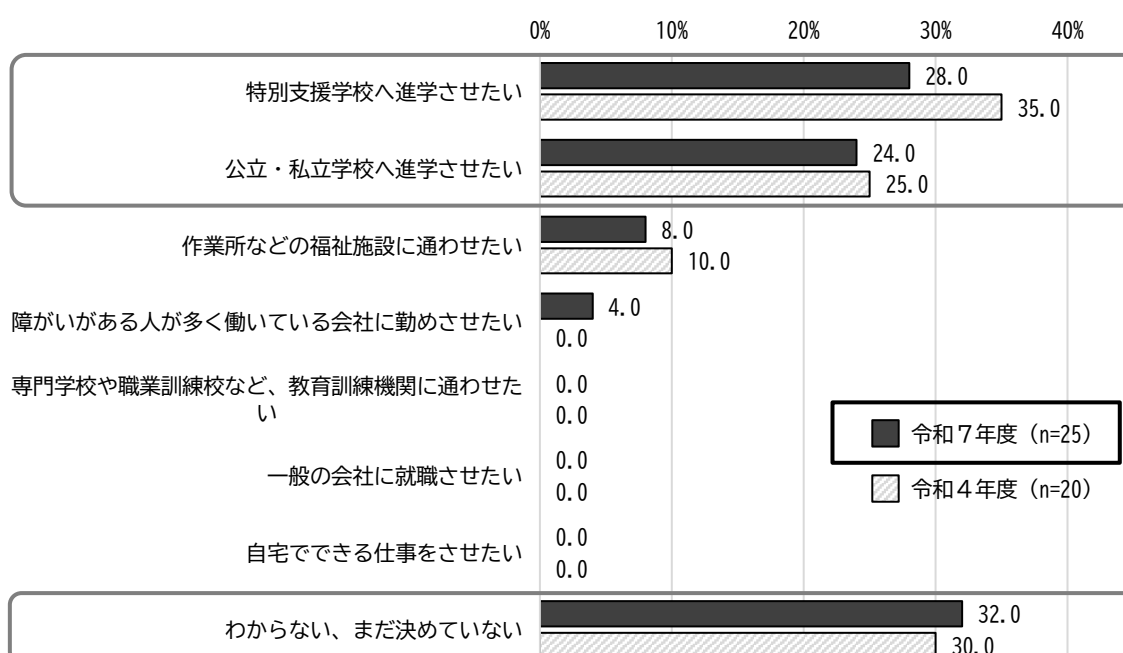


※「その他」「無回答」を除く

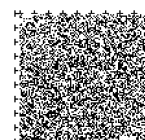
4. 卒園・卒業後について

子どもの卒園・卒業後についての考え

卒園・卒業後について「わからない、まだ決めていない」が前回調査より微増し約3割となっています。また、「特別支援学校へ進学させたい」が前回調査から減少しているものの約3割となっており、「公立・私立学校へ進学させたい」も微減しているものの2割を超えています。



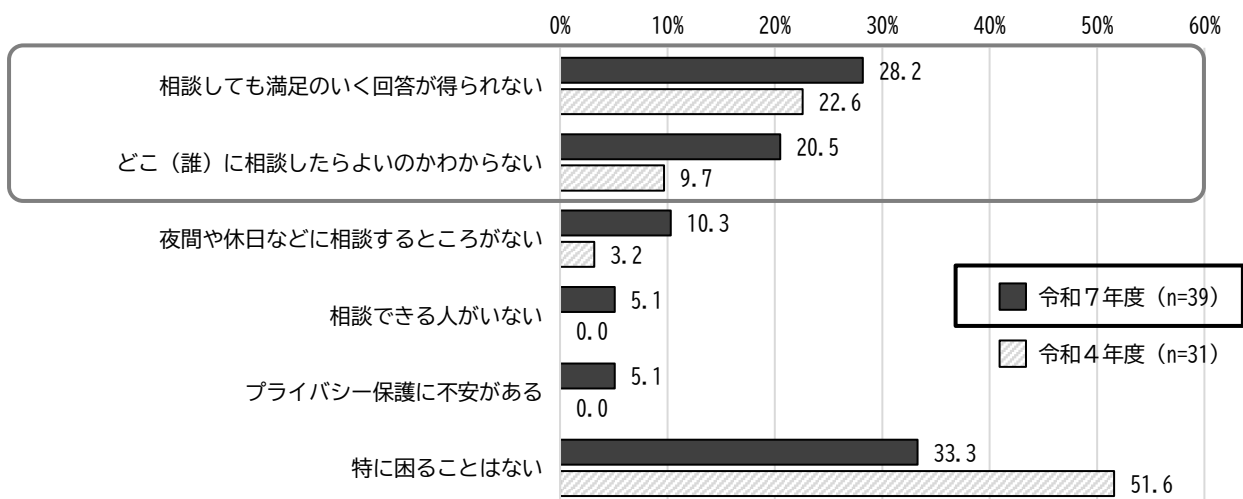
※「その他」「無回答」を除く



5. 相談の困りごとについて

相談について困ること

相談で困ることについて「相談しても満足のいく回答が得られない」が前回調査より増加し約3割となっており、「どこ（誰）に相談したらよいのかわからない」も大幅に増加し約2割となっています。

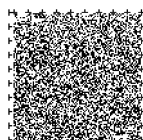
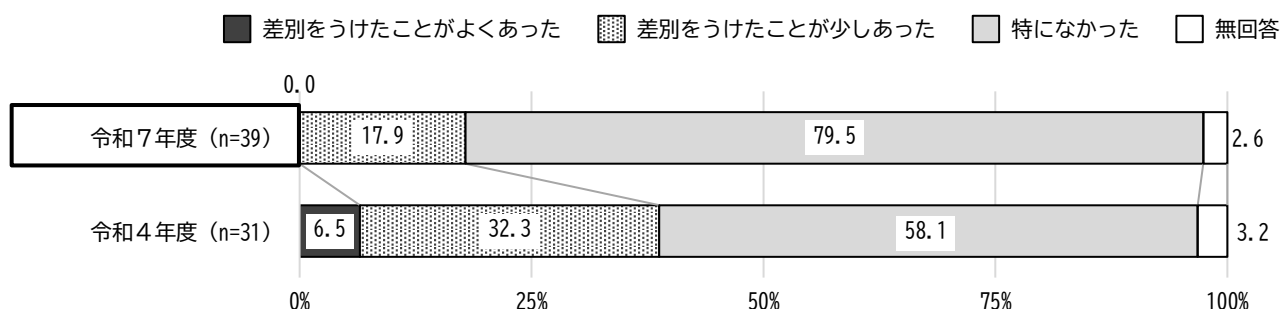


※「その他」「無回答」を除く

6. 差別や権利擁護のことについて

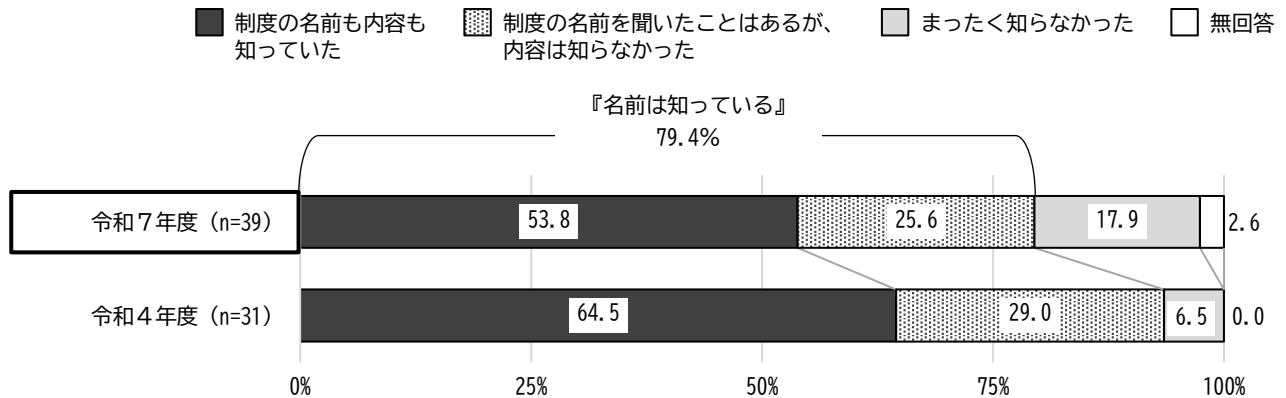
この1年の間に、障がいがあることで差別をうけたことがあるか

1年の間に障がいがあることで差別をうけたことが「特に無かった」人が前回調査より大幅に増加し約8割となっています。



成年後見制度の認知度

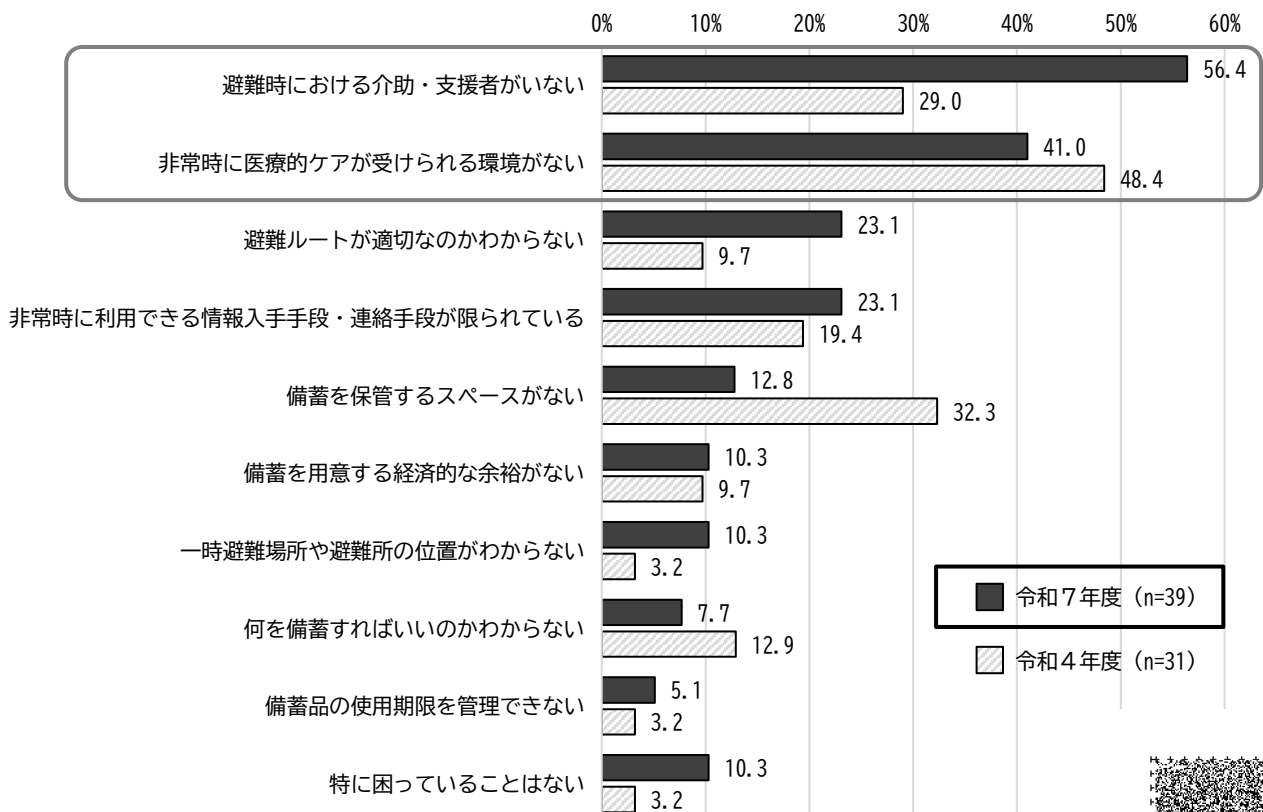
成年後見制度の『名前を知っている』人について前回調査より大幅に減少し約8割となっています。



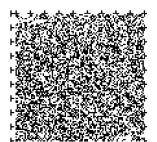
7. 災害時の準備の困りごとなどについて

災害時の準備をする上で、困っていること

災害時の準備をする上で困っていることについて「避難時における介助・支援者がいない」が前回調査より大幅に増加し5割を超える一方、「非常時に医療的ケアが受けられる環境がない」が減少し約4割となっています。



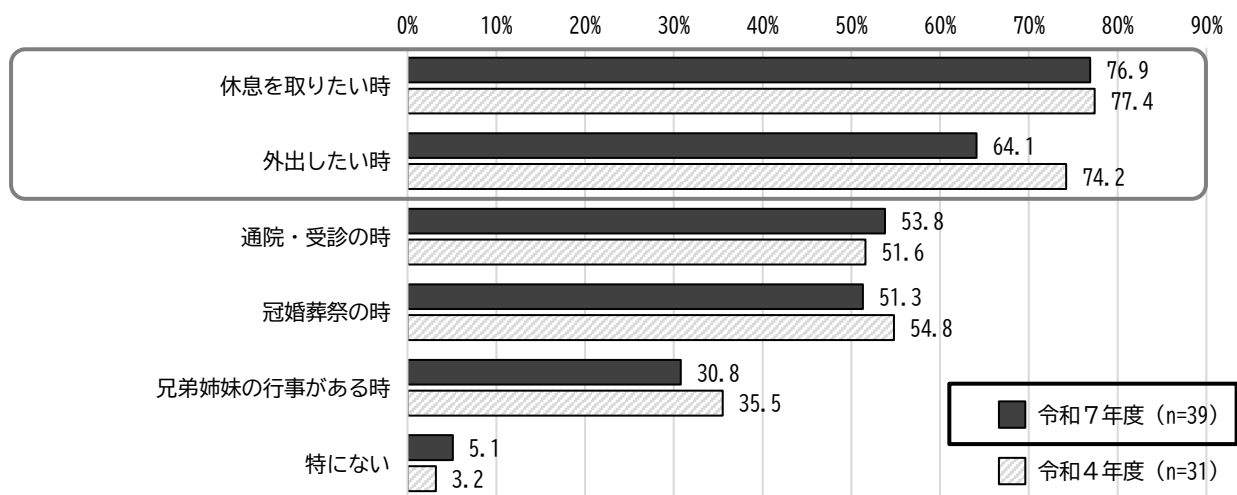
※「その他」「無回答」を除く



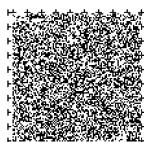
8. 主にケアをしている方の状況について

主にケアしている人が代わりを依頼したいと感じる時

代わりを依頼したいと感じる時について「休息を取りたい時」が前回調査からほとんど変化はなく8割弱となっており、「外出したい時」が前回調査から大幅に減少しているものの6割を超えています。

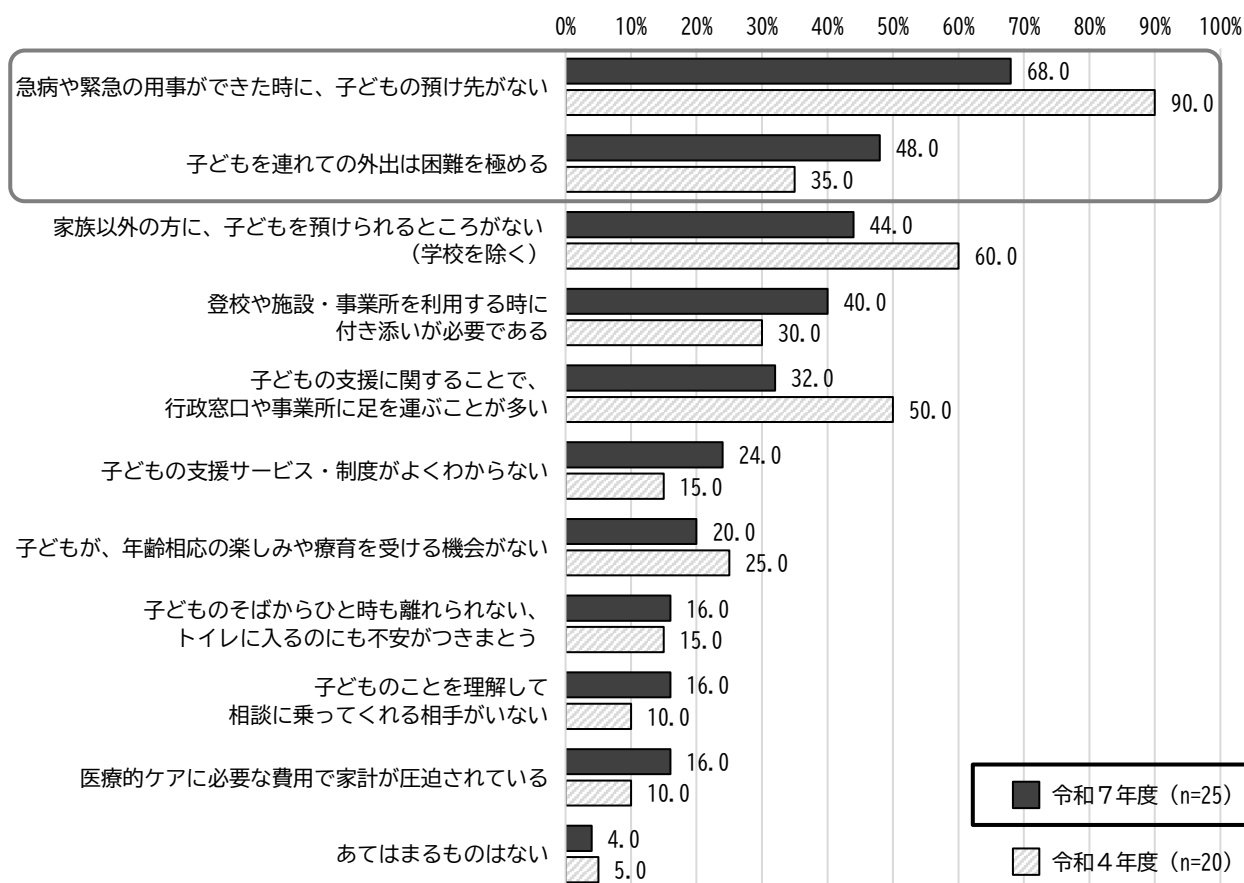


※「その他」「無回答」を除く

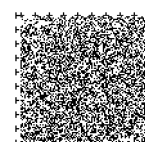


ひ び せいかつ ふたんかん
日々の生活の負担感

日々の生活の負担感について、「急病や緊急の用事ができた時に、子どもの預け先がない」が
前回調査より大幅に減少し約7割となっている一方、「子どもを連れての外出は困難を極める」
が大幅に増加し約5割となっています。



※「無回答」を除く

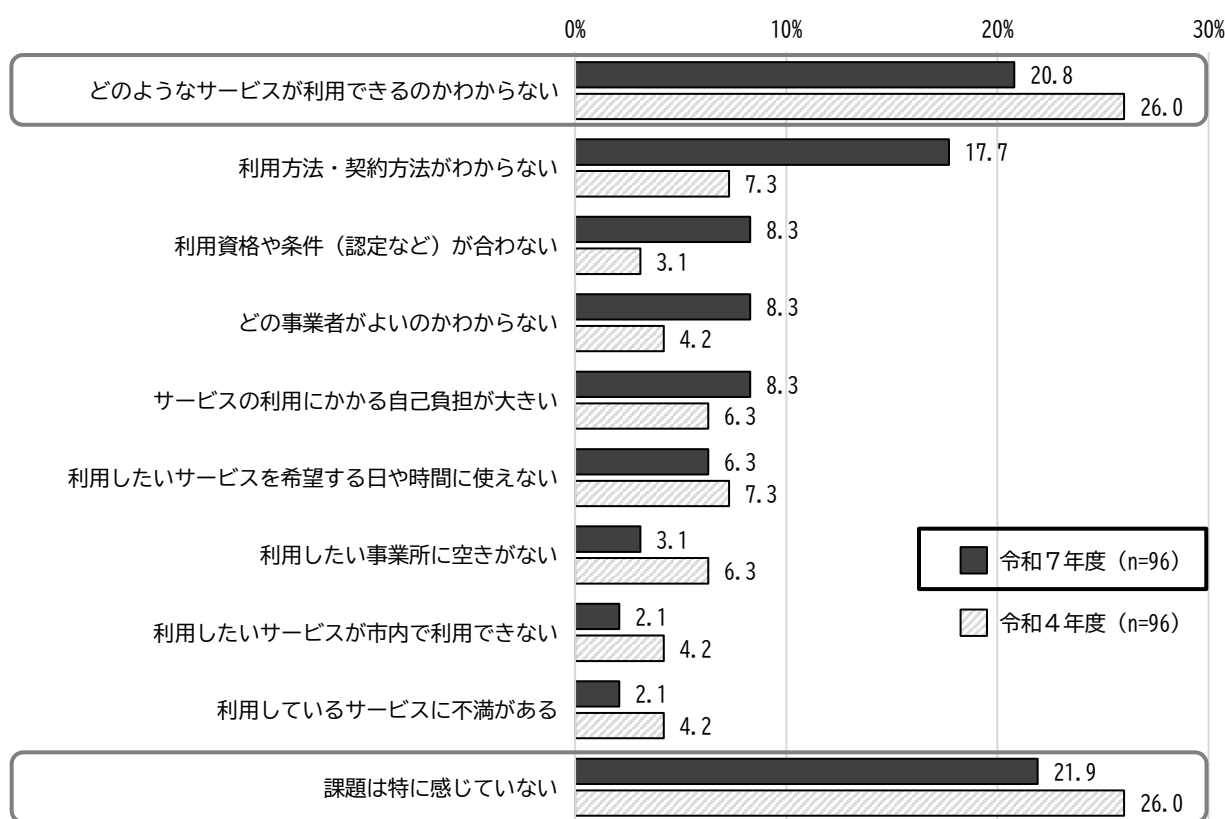


F 高齢障がい者調査

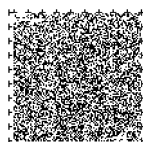
1. 障がい福祉サービス利用時の困りごとについて

障がい福祉サービスの利用にあたって、感じている課題

障がい福祉サービスを利用するにあたって、感じている課題について、「課題は特に感じていない」が前回調査より減少し約2割となっています。一方で、「どのようなサービスが利用できるのかわからない」も減少し約2割となっています。



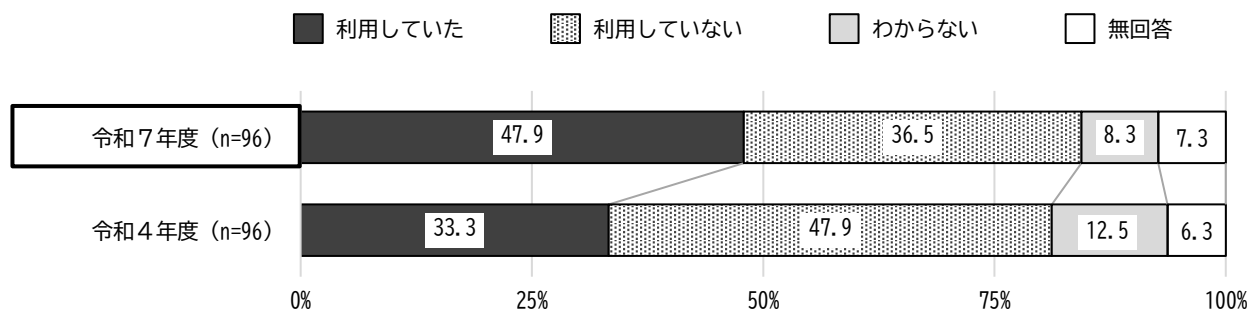
※「その他」「無回答」を除く



2. 福祉サービスの利用について

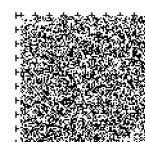
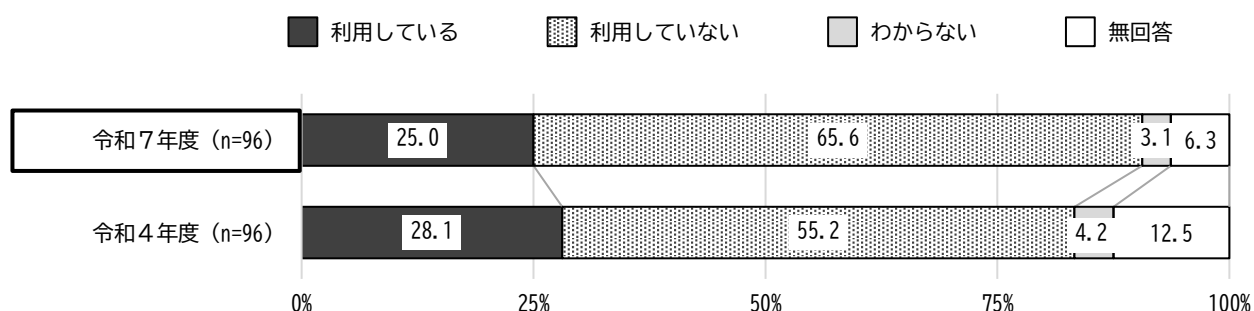
65歳になるまでに、障がい福祉サービスを利用していたか

65歳になるまでに、障がい福祉サービスを「利用していた」人は前回調査から大幅に増加し約5割となっています。



介護保険サービスを利用しているか

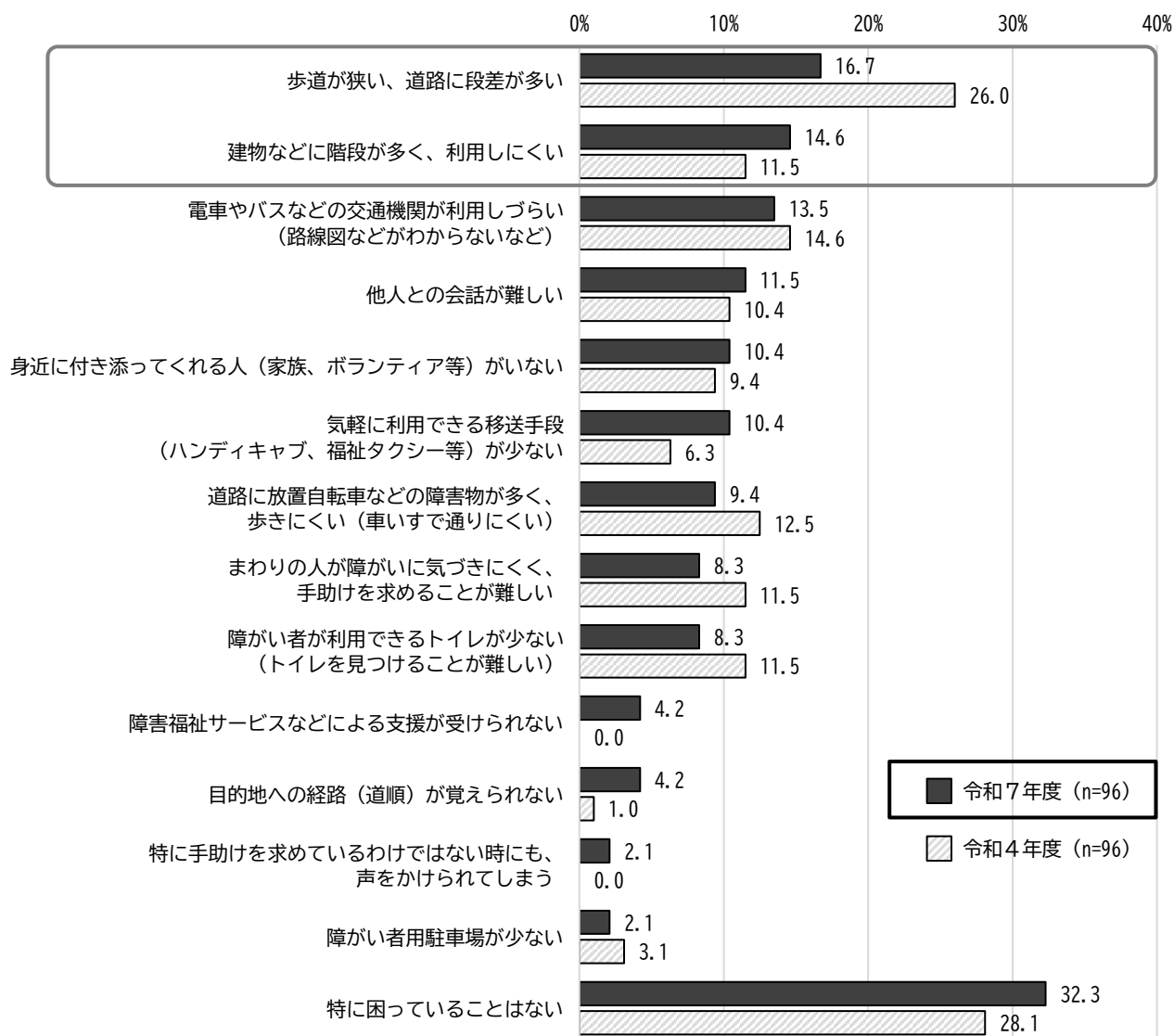
介護保険サービスを「利用している」人は前回調査から減少し2割を超える程度となっています。



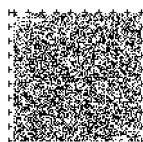
3. 外出時の困りごとについて

外出時などに困っていること

外出時などに困っていることについて「歩道が狭い、道路に段差が多い」が前回調査より減少し2割弱となっており、「建物などに階段が多く、利用しにくい」が増加し1割を超えています。



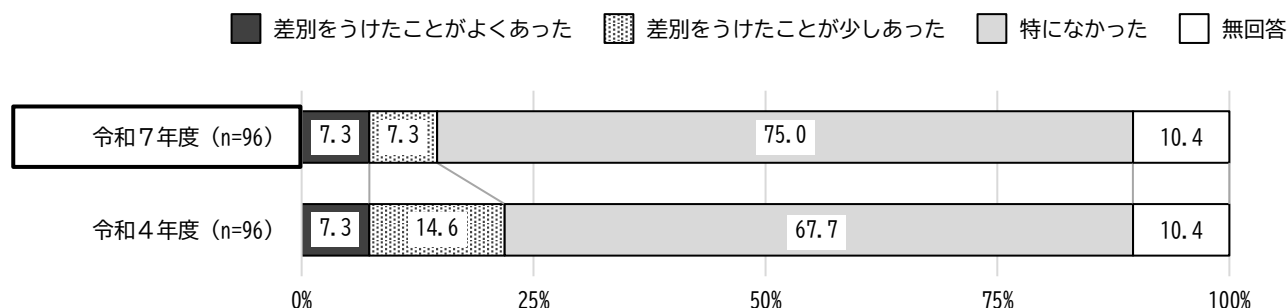
※「その他」「無回答」を除く



4. 差別や権利擁護のことについて

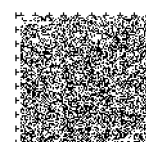
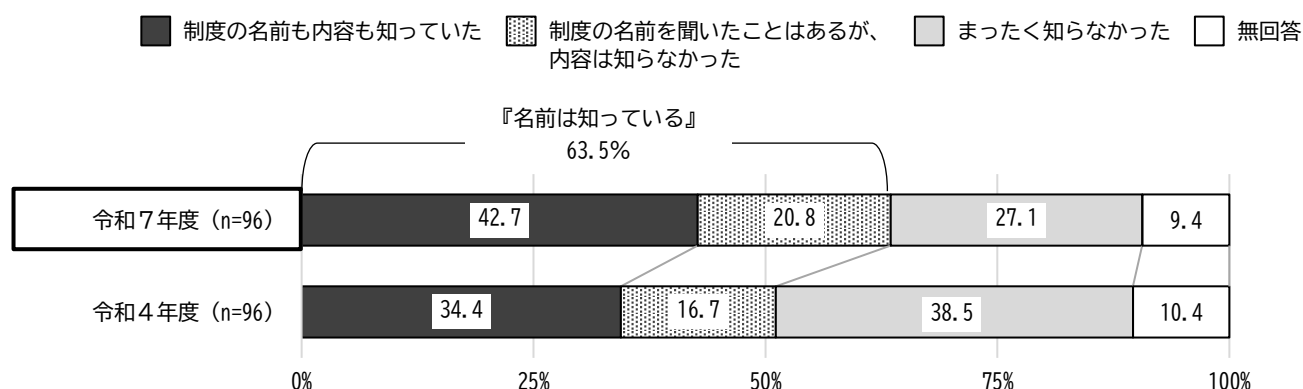
この1年の間に、障がいがあることで差別をうけたことがあるか

1年の間に障がいがあることで差別をうけたことが「特に無かった」人が前回調査より増加し7割を超えています。



せいねんこうけんせいど にんちど
成年後見制度の認知度

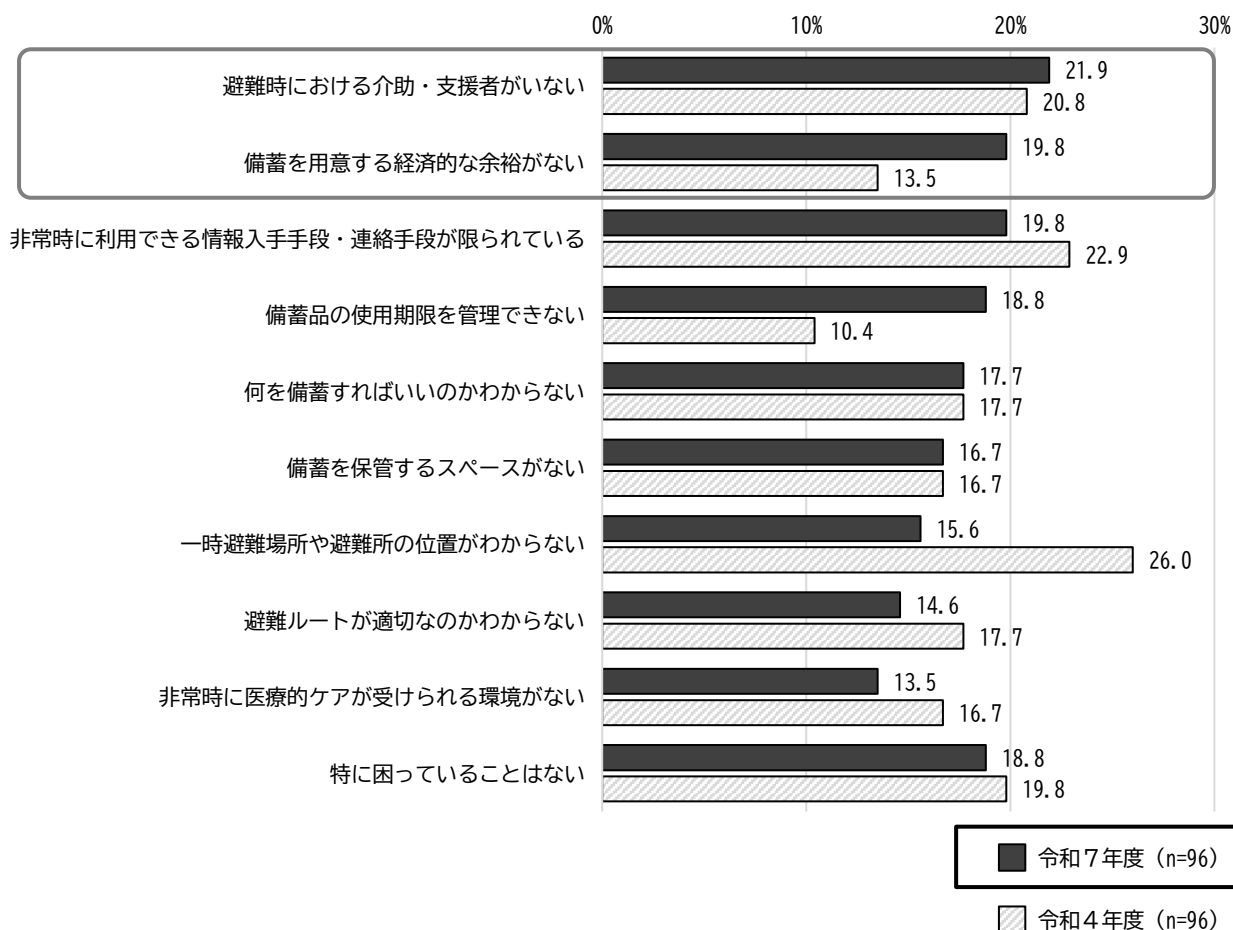
成年後見制度の『名前を知っている』人について前回調査より大幅に増加し6割を超えています。



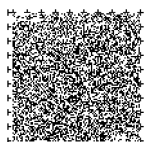
5. 災害時の準備の困りごとなどについて

災害時の準備をする上で、困っていること

災害時の準備をする上で困っていることについて「避難時における介助・支援者がいない」が前回調査より微増し約2割となっており、「備蓄を用意する経済的な余裕がない」も前回調査より増加し約2割となっています。



※「その他」「無回答」を除く



れいわ ねんど みたかししょう しゃとう せいかつ ふくしじつたいちょうさ
令和7年度 三鷹市 障がい者等の生活と福祉実態調査

ほうこくしょ がいようばん
報告書（概要版）

はつこう
発行

れいわ ねん がつ
令和8年3月

へんしゅう はつこう
編集・発行

みたかし けんこうふくしぶ しょう しゃしえんか
三鷹市 健康福祉部 障がい者支援課

〒181-8555

とうきょうとみたかしのさきいつちようめ ばん ごう
東京都三鷹市野崎一丁目1番1号

TEL

0422-29-9232（直通）

FAX

0422-47-9577

E-Mail

shien@city.mitaka.lg.jp

